




消防年報

平成29年版

白河地方広域市町村圏消防本部
(平成30年刊行)

一 目 統 計

平成30年4月1日 現在

構成市町村	面積	人口	世帯数
1 市 4 町 4 村	1233.08 km ²	142,976 人	54,369 世帯
			
署所数	消防職員数	消防団員数	消防予算
本 部 3 署 8分署	196 人 (条例定数 199人)	3,496 人	2, 167, 970千円 (平成30年度)
			
火災	救急	救助	出火原因
69 件 (平成29年中)	5, 789 件 (平成29年中)	79 件 (平成29年中)	1位 たき火 2位 こんろ 3位 たばこ
			
			<small>※その他火災、調査中は除く。</small>
消防水利	消防車両数	防火対象物	危険物施設数
公設消火栓 3,664 公設防火水槽 711 私設防火水槽 20	水槽付ポンプ車 15 救 急 車 12 そ の 他 23 計 50	特定防火対象物 1, 475 件 非特定防火対象物 5, 358 件	945 件
			

【目 次】

白河地方広域消防設立前の沿革(旧白河市消防署)	1	過去10年間の救急推移状況及び内訳	25
白河地方広域消防の沿革	2	救助事故種別活動推移状況	26
歴代消防長	9	傷病程度別状況	26
白河地方広域市町村圏整備組合役員・議会議員名簿	9	平成29年分月別救助活動状況	26
市町村別面積・世帯数・人口	10	主な救助活動の機械器具(救助隊保有数)	26
市町村別人口・世帯数・面積に対する消防力	10	【予 防】	27
【総 務】	11	防火対象物所属別現況	28
消防庁舎の現況	12	防火対象物等の査察(立入検査)所属別現況	29
平成29年度一般会計決算見込額及び平成30年度予算額内訳(広域圏)	12	消防用設備等点検結果報告状況	30
白河地方広域市町村圏整備組合消防の組織	13	防火管理者選任等届出状況	31
消防職員の年齢階級別人員構成表	14	防火管理者講習会実施状況	32
消防職員の勤続年数階級別人員構成表	14	女性・少年・幼年消防クラブの状況	32
消防職員の所属別配置状況	14	月別・工事種別建築同意処理状況	33
広域消防力分布図	15	所属別・工事種別建築同意処理状況	33
【警 防】	16	用途別・工事種別建築同意処理状況	34
消防相互応援協定締結状況	17	火災予防条例等に基づく届出状況	35
高速道路救急担当区間表	17	危険物製造所等現況	36
市町村別火災発生状況	18	危険物施設数	36
市町村別・月別火災発生状況	18	数量別危険物製造所等現況	36
市町村別火災原因状況	18	容量別屋外貯蔵タンク現況	37
気象別出火件数状況(湿度)	19	危険物製造所等の立入検査実施状況(延回数)	37
気象別出火件数状況(風速)	19	危険物製造所等の申請・届出処理件数状況	38
覚知別火災発生状況	19	少量危険物等施設現況	38
曜日別火災発生状況	19	【指 令】	39
過去6年間の火災発生状況	20	高機能消防指令センターシステム系統図	40
消防水利の状況	20	災害通報取扱状況	41
時間別火災発生状況	20	119番専用電話着信状況	41
署・分署別救急出動状況	21	災害通報取扱件数状況比較 過去5年	42
月別救急出動状況	22	119番専用電話着信件数比較 過去5年	42
市町村別救急出動状況比較	22	【消防団関係】	43
事故種別・搬送人員の傷病程度調べ	23	福島県消防協会白河支部関係	44
収容所要時間調べ	23	消防団の概要	44
曜日別救急出動件数調べ	23	消防団員の年報酬額状況	44
救急隊が行った応急処置	24	消防団員の年齢状況	45
事故種別・医療機関別・搬送人員調べ	25	消防団員の勤続年数状況	45

白河地方広域消防設立前の沿革(旧白河市消防署)

昭和24年	7月 9日	消防組織法（昭和22年法律第226号）が昭和22年12月23日公布され、附則で公布の日から起算して60日を経過した日、昭和24年8月3日から施行することにより、これを受けて自治体消防署設置について打ち合わせ会議を開催（市消防団本部に於いて）出席者 県地方課、白河市（助役、総務課長、会計課長、消防担当者、市議会議員、消防団長、消防団常備部長）
	7月13日	自治体消防署、消防吏員任用試験要領の告示。
	7月14日	第2回自治体消防設置についての協議会を消防団本部に於いて開催。 準備委員出席者 白河市役所（市長、助役、総務課長、会計課長）市議会議員、消防団（団長、副団長、常備部正副部長、団庶務部長）
	7月25日	消防吏員任用試験実施。
	7月27日	消防吏員任用試験合格者発表される。16名
	7月30日	消防吏員合格者全員召集し、任用服務関係等の諸説明を行う。
	8月 1日	白河市消防本部（署）開庁。署長外17名任命。白河市役所分庁舎（白河市中町36）に事務所及び機械（市消防団ポンプ車1台借用）を配置し、業務を開始した。
昭和25年	4月12日	トヨタ昭和24年型、普通消防ポンプ車自動車購入配備。1台
昭和26年	5月21日	消防吏員4名増員、22名となる。（各班10名）
	10月26日	第5回県下消防署長会議を白河市にて開催。
昭和28年	1月14日	トヨタ昭和26年型、水槽付き消防ポンプ自動車購入配備。消防吏員3名増員、25名となる。
昭和29年	10月13日	消火栓1期工事79基完了。（地下式落差水源により、平均圧力2kg/c㎡～4kg/c㎡）
昭和30年	7月14日	鉄骨4本組立望楼完成、地上18m、工事費22万円。
昭和31年	3月15日	消防用中短波陸上無線電話機設置、開局。（固定局1 移動局1）
昭和32年	2月20日	危険物火災消火用として45kg台車付き、16kg背負式、8kg携帯式消火器各1基を購入、消防ポンプ自動車に搭載する。
	8月 1日	正午時報の望楼サイレンはオルゴール時報に改め吹鳴時間は、6時、12時、17時とした。
昭和33年	1月20日	トヨタ昭和33年型消防ポンプ自動車購入配備し、従来の2号車は、整備の上、市消防団19分団小田川に配置替えとなる。
	4月20日	第11回県下消防大会が白河市で開催される。（国消本部長、県知事等の来賓1000余名出席）
	6月 9日	白河市危険物安全協会創立総会。会員88名
	7月25日	第1回、白河市危険物取扱主任者試験施行。合格者117名。
	12月25日	第2回、白河市危険物取扱主任者試験施行。 （1）危険物取扱主任者試験合格者80名（2）映写技術試験合格者9名
昭和34年	9月 4日	第3回、白河市危険物取扱主任者試験施行。合格者75名
昭和36年	10月20日	無線傍受機5台購入、消防長、消防署長、消防署次長、消防団長、消防副団長宅に配備。
	11月21日	消防法施行令第3条の規定に基づき、第1回防火管理者資格講習会開催。受講者112名。
	12月12日	白河市防火管理連絡協議会結成される。
	12月26日	時報オルゴール放送施設を桜町・天神町・田町に増設。
昭和40年	3月 3日	自治省消防庁長官より消防本部、消防団に「優良表彰旗」が授与される。
	4月 1日	消防償いじゅつ金条例（昭和40年4月1日条例第20号）を制定し、消防職団員の災害時における補償制度を確立した。
	8月 9日	同条例施行規則（昭和40年8月9日規則第4号）を制定し事務手続き円滑化を図る。
昭和41年	3月24日	昭和40年度国庫補助事業による。固定式SSB、A3H型無線機取付。
	4月27日	日本損害保険協会より、トヨタジープ型消防ポンプ自動車寄贈される。「火災保険号白河」と命名。製造メーカー日造市原。
	消防年報 （平成29 年刊行）	消防吏員2名増員、27名となる。
	平成29 年刊行	火災予防の普及徹底を全市民に喚起し、深夜火災の防止を期するため秋の火災予防運動を契機に「午後9時消防の時間」を設け、お休み前の火の用心を呼びかける。
	12月24日	白河青年会議所より救急自動車を寄贈される。「愛の基金J C号」と命名、救急業務を開始する。昭和41年式トヨペットマスターライン。
昭和42年	2月 2日	消防設備士連絡協議会結成される。会員数31名。
	6月 6日	救急業務実施に伴い救急業務に関する規則（昭和42年6月6日規則第1号）を制定。
	9月20日	救急協力病院を要請し、救急体制の強化を図る。
	12月 7日	超短波陸上無線電話機（基地局10w、移動局5w）購入施設、救急車に装備する。
昭和43年	3月30日	消防法施行令の一部改正（昭和43年3月30日制令第47号）公布、人口4万人都市救急業務指定、同年9月1日義務化される。
	4月 1日	危険物安全協会より赤バイ（消火器2本装備）寄贈され初期消火活動に備える。 消防庁舎建設2ヵ年継続事業着手。鉄筋コンクリート3階建て一部地階、延べ面積708.1㎡、望楼・鉄骨モルタル、地上高29.5m、9階（搭屋6階17.0m）工費31,300千円
	9月 3日	第6回福島県総合防災訓練を開催。参加機関80団体 1,500名が参加し、多大の成果を取めた。
	12月 2日	消防庁舎建設起工式。
昭和44年	2月 1日	火災・救急の通報体制を確立するため、市内3タクシー会社の協力提携の上「消防通報協力員」制度を作り通報連絡体制の強化確立をみる。
	4月25日	第22回県下消防大会を白河市に於いて開催する。（市民会館）
	8月21日	消防庁舎完成（44.6.25）に伴い落成式を行う。
	9月 1日	新庁舎に移転、消防業務を開始する。（白河市字郭内222番地の52）

白河地方広域消防の沿革

昭和45年	8月	白河市及び西白河郡各町村（1市1町6村）の定例議会において一部事務組合設立が議決される。
	8月13日	福島県知事に一部事務組合設立認可を申請。
	9月 1日	福島県指令第885号をもって設立認可、同日付で白河市・矢吹町・西郷村・表郷村・東村・中島村・泉崎村・大信村の1市1町6村構成による白河地方広域市町村圏整備組合発足。
	12月	東白川郡各町村（3町1村）の定例議会にて、白河地方広域市町村圏整備組合加入が議決される。
	12月12日	福島県知事に組合格約一部変更に関する認可申請。（東白川郡3町1村が追加入のため）
昭和46年	1月 1日	福島県指令第1113号をもって変更許可。1市4町7村で構成することになる。
	2月 5日	広域消防政令指定を県及び国に要望、その趣旨が認められ、白河市・西白河郡・東白川郡を含む1市4町7村構成の広域消防政令指定の内示により、広域消防実施計画に基づき事務作業を進める。
	3月26日	消防広域消防化体制の決定に基づき、白河地方広域市町村圏整備組合議会に次の議案を提出可決。
		1 消防本部及び消防署設置条例
		(1) 本部の名称：白河地方広域市町村圏消防本部
		(2) 本部の位置：白河市字郭内222番地の52
	3月31日	(3) 管轄区域：白河市・西白河郡及び東白川郡(古殿町を除く)の区域
		2 消防署の名称：白河地方広域市町村圏白河消防署 ※位置・管轄区域：上記に同じ。
		3 消防職員定数条例 職員定数：126名
	3月31日	消防事務の白河地方広域市町村圏整備組合への移行に伴い、白河市の消防吏員28名全員が退職4月1日付けで白河地方広域市町村圏整備組合消防吏員に移行採用となる。
	4月 1日	白河地方広域市町村圏消防本部・署発足、同日管理者による「白河地方広域市町村圏消防本部・署」の看板が掲げられ白河市から移管（寄付）された消防庁舎及び消防機械器具装備一式と白河市から移行した署長以下職員28名により広域消防の事務を開始する。
		白河市から無償譲渡及び貸与された物件は次のとおり。
		1 無償譲渡物件(S46. 3. 26議決負担付譲渡)
		(1) 消防庁舎1棟：鉄筋コンクリート3階建、一部地階 延べ面積708.1㎡
		望楼：鉄骨モルタル、地上高29.50m（塔屋6階17.00m）
		※譲渡の条件（負担付）白河市消防庁舎建設事業債で昭和46年4月1日以降支払いの元利。
		償還金38,835,999円（元金25,225,182円、利子13,610,817円）受納者において負担。
		(2) 消防車輛
		ア 水槽付消防ポンプ自動車1台 イ 消防ポンプ自動車1台 ウ ジープ型自動車1台 エ 救急自動車1台
		(3) 消防無線
	ア 基地局…1局 イ 陸上移動局…2局	
	(4) 常備消防に共する一切の備品	
2 無償貸与物件…地名：白河市字郭内222番地の52 面積：1筆、宅地309.15㎡		
5月19日	S46年トヨタマークII指令車購入、消防本部に配備。	
6月 7日	初年度第一次公募による職員採用試験を実施。	
6月29日	昭和47年4月1日発足を目標に無線従事者免許の取得。初任者教養に派遣し要員確保にあたる。	
6月29日	白河消防署に広報車(S46年式トヨタ1,600cc)南古川車体工業社長古川孝吉氏より寄贈される。	
7月 9日	白河市役所に出向中の職員1名が署勤務となる。	
7月17日	消防分庁舎新築工事の設計を、次のとおり委託契約締結する。	
	西郷分署：鈴木昭建築設計事務所	
	矢吹分署：同 上	
	東分署：斎藤建築設計事務所	
	棚倉分署：同 上	
	塙矢祭分署：鈴木(伸)建築設計事務所	
鮫川出張所：同 上		
8月10日	事務吏員(女子)2名採用、31名となる。	
9月14日	消防分庁舎新築工事入札の結果、次のとおり落札請負契約を締結する。	
	請負業者 契約金額	
	西郷分署 福島県東南土建株式会社 17,821千円	
	矢吹分署 高田工業株式会社 20,779千円	
	東分署 近嵐工務店 18,800千円	
	棚倉分署 渡辺産業株式会社 19,533千円	
	塙矢祭分署 大滝工務店 19,780千円	
鮫川出張所 三金興業株式会社 16,273千円		
10月 1日	消防吏員24名採用、55名となる。	
10月25日	国庫補助事業にてジープ型消防ポンプ自動車(S46年式ニッサン)6台購入。	

昭和47年	1月 5日	消防吏員22名、事務吏員1名（女子）採用、78名となる。
	2月29日	西郷・矢吹・棚倉・塙矢祭の各庁舎竣工。
	3月 3日	S47年式トヨタRH18V型救急自動車（2B型）1台購入（棚倉分署に配備予定）
	3月15日	鮫川出張所庁舎竣工。
	3月23日	4月1日開署の5分署、1出張所に設置の消防専用超短波無線電話装置完成検査に合格。（固6.移8）
	3月24日	白河消防署に救急自動車（S46年式ニッサンGC240型）勸日本損害保険協会より寄贈される。
	3月25日	東分署庁舎竣工。
	4月 1日	消防吏員46名採用、124名となる。
		白河地方広域市町村圏白河消防署の5分署、1出張所開庁。次の人員、装備により消防業務を開始。
		西郷分署 13名 消防ポンプ自動車 1台
		矢吹分署 15名 " 1台
		東分署 13名 " 1台
		棚倉分署 15名 " 1台 救急自動車 1台
		塙矢祭分署 15名 " 1台
鮫川出張所 9名 " 1台		
7月 8日	本部、署庁舎増築工事に伴う設計委託契約を入札の結果、（有）平木建築設計事務所と契約を締結。	
10月 1日	白河消防署、矢吹分署、棚倉分署に水槽付消防ポンプ自動車（いすゞ）国庫補助事業にて配備。	
11月 1日	本部・署庁舎増築工事に伴う工事入札の結果、県南土建工業株式会社が落札、請負契約を締結。	
昭和48年	2月 9日	矢吹、東、塙矢祭各分署に救急自動車（S48年式トヨタRH18V型（2B））配備。
	3月31日	消防本部・署庁舎改築工事竣工。
	7月 1日	消防吏員8名（欠員3名補充含）、129名となる。
	7月 7日	消防吏員1名採用（欠員補充）。
	8月31日	鮫川出張所に救急自動車（S48年式トヨタRH18V型（2B））配備。
	10月16日	白河消防署に、梯子付き消防ポンプ自動車（S48年式三菱ふそう32m級）国庫補助事業にて配備。
	11月26日	東北高速自動車道の一部供用開始（白河～郡山間）により高速道の救急業務を開始する。
	12月14日	白河消防署及び西郷分署に東北高速自動車道の救急業務実施に伴い日本道路公団より救急自動車（S48年式トヨタRH18V型）2台寄贈される。
昭和49年	2月18日	条例の一部改正を提出。定数条例の一部改正…定数129名を142名に改める。
	2月27日	塙矢祭分署に水槽付消防ポンプ自動車（S49年式ニッサン）国庫補助事業にて配備。
	4月 1日	消防吏員1名採用（欠員補充）
	6月25日	消防本部の組織に関する規則の一部改正を行う。
		消防本部の事務増大化に併せ、施設及び業務の管理体制を整備充実するため従来の規則の一部を改め責任の明確化をはかる。 本部係を課制に改め、3課12係制となる。
	9月17日	表郷出張所庁舎新築工事入札の結果、三金興業株式会社が落札、請負契約を締結する。
	10月 1日	消防吏員6名採用、135名となる。
	11月15日	国庫補助事業により、S49年式ニッサンジープ型消防ポンプ自動車1台購入。
	12月20日	東北高速自動車道供用開始により、白河～黒磯間上り線の救急業務を開始する。
	昭和50年	1月 1日
3月14日		表郷出張所に広報連絡車（S50年式カローラバン）購入配備。
3月15日		白河消防署表郷出張所庁舎竣工：鉄骨造・2階建・274.56㎡・建設費・25,950千円
4月 1日		消防署の組織に関する規定の制定。
		表郷出張所の開所に併せ従来の署の組織規定を廃止し新たに組織の整備強化。 白河消防署表郷出張所次の人員、装備により消防業務を開始する。 職員9名配置：消防ポンプ自動車1台：広報連絡車1台。
8月 4日		消防吏員1名採用（欠員補充）。
9月	白河消防署に勸日本損害保険協会から水槽付消防ポンプ自動車（S50年式トヨタ）寄贈される。	
昭和51年	2月24日	白河消防署に広報査察車（S51年式カローラバン）配備。
	7月 1日	消防吏員1名採用（欠員補充）。
昭和52年	6月11日	救急業務医療診察協力推進報償金支給に関する要綱制定。 救急業務の需要の増加に伴い医療機関の協力体制を確立するため、報償金支給制度化される。
	9月27日	白河消防署に消防ポンプ自動車（S52年式トヨタジープ型）国庫補助事業にて配備。
昭和53年	1月27日	塙矢祭分署に広報連絡車（S53年式コナバン1,600cc）配備。
	2月28日	矢吹分署に広報連絡車（S53年式コナバン1,600cc）配備。
	3月 4日	消防職員定数条例の一部改正。
	3月 4日	矢祭・大信2救急分遣所設置に伴い職員の増員のため、定数142名を160名に改める。
	5月19日	消防本部に指令車（S53年式トヨタクラウン2,000cc）配備。
	9月22日	白河地方広域市町村圏整備組合救急業務規則の一部改正。救急分遣所設置運用を図るため。
11月 1日	消防吏員14名採用、156名となる。	

昭和54年	2月 1日	消防吏員1名採用（欠員補充）。
	2月 5日	矢祭救急分遣所(旧自動車工業会から救急車(S54年式ニッサン2B型) 寄贈される。
	3月 9日	消防本部及び消防署設置条例の一部改正。
		業務の多様化と救急施設の増設により、棚倉分署を署に昇格、併せて鮫川・表郷の2出張所を分署に昇格、機構の一部を改組し、所管事務の分轄処理化をはかる。
	3月20日	大信・矢祭両救急分遣所庁舎竣工。
		大信救急分遣所 鉄骨造平屋建、144.00㎡・建設費、16,700千円 矢祭救急分遣所 鉄骨造平屋建、145.60㎡・建設費、16,900千円
	3月23日	消防本部の組織に関する規則の一部改正。
		警防課に「救急」を加え、警防救急課とし整備を図り職務に適応する階級職員をあて業務の効率化と処遇の一部改善を行う。
		消防署の組織に関する規定の一部改正。 救急分遣所設置に伴う一部改正ほか、職務に適応した階級職員を当てるため改善を行う。
	4月 1日	大信救急分遣所に福島県農業共済組合連合会から救急自動車(S54年式ニッサン2B型) 寄贈される。
		消防本部、署設置条例の一部改正、白河消防署棚倉分署が棚倉消防署に昇格、鮫川出張所・表郷出張所がそれぞれ分署に昇格、従来白河消防署管轄区域の埴矢祭分署・鮫川分署が棚倉消防署管轄となる。
	大信・矢祭救急分遣所、次の人員装備により業務開始。 大信救急分遣所6名配置・救急自動車1台、矢祭救急分遣所6名配置・救急自動車1台。	
5月25日	第32回県下消防大会を白河市民会館で開催。殉職者慰霊祭は24日、白河市中央公民館で開催。	
6月19日	棚倉消防署・西郷分署に広報連絡車(S54年式コロナバン1,600cc)更新配備。	
11月 1日	消防吏員1名採用、157名となる。	
昭和55年	3月28日	組合議会に次の条例一部改正を提出議決される。
		消防本部及び消防署設置条例の一部改正。 矢吹分署を矢吹消防署に昇格と管轄区域の一部改正を行う。
	4月 1日	消防本部・署設置条例の一部改正により白河消防署矢吹分署が矢吹消防署に昇格従来白河消防署管轄区域であった東分署が矢吹消防署の管轄となる。
	6月15日	消防吏員2名採用、159名となる。
8月 1日	消防吏員1名採用、160名となる。	
昭和56年	3月 2日	組合議会に次の条例一部改正を提出議決される。 定数条例の一部改正…定数160名を166名に改める。
	3月27日	消防本部にマイクロバス(S56年式人員輸送用29人乗り3,800cc)配備。
	8月24日	昭和56年度林野火災用消防施設整備補助事業にて可搬式散水装置50個購入埴矢祭分署に配備。
昭和57年	3月 3日	白河地方広域市町村圏整備組合消防施設整備基金条例制定。
	4月 1日	消防吏員10名採用。166名となる。
	8月 1日	職員給料計算を栃木計算センター(TKC)に委託。
昭和58年	4月 1日	消防吏員3名採用（退職に伴う欠員補充）定数166名。
	9月 7日	白河消防署に(旧)日本消防協会から救急車(トヨタ2B型) 寄贈される。
		白河地方広域市町村圏消防機構合理化委員会、11名の委員をもって構成、第1回の委員会が開催。
	10月 1日	棚倉消防署に救急車(トヨタ2B型)棚倉消防署鮫川分署にポンプ車(トヨタBD-1型)を更新。
11月21日	消防本部に(旧)日本消防協会から防火広報車(トヨタハイエース9人乗り)寄贈される。	
昭和59年	4月 1日	四週一回交替半休制実施される。
	7月 4日	消防機構合理化について委員会から昭和59年6月12日付で答申が出され、これが答申に法り合理化を進める事了承を得る。
	8月 7日	消防本部庁舎建設についてS60年、S61年の継続事業で実施する旨了承を得る。
	10月19日	第1回幼年消防白河地方大会を県営白河体育館にて開催する。参加者1,800名。
	12月 6日	白河消防本部に指令車(ニッサンブルーバード1,800cc)更新配備。
	12月28日	矢吹消防署に救急車(トヨタ2B型)更新配備。
昭和60年	3月15日	日本損害保険協会から救急車(トヨタ2B型)の寄贈を受け西郷分署に配備。棚倉消防署にポンプ車(トヨタBD-1型)更新する。
	4月 1日	東北自動車道に関する救急業務に係る関係関連事務を西郷村と矢吹町に委託する。
		消防吏員4名採用（退職に伴う欠員補充）。定数166名 機構見直しに伴い、三課制(総務・警防救急・予防)から二課制(総務・消防)へ移行。
	4月24日	東分署に福島県農業共済組合連合会から救急車(ニッサン2B型)寄贈される。
	8月 2日	白河消防署に防火広報車(トヨタカーリーナ1,500cc)更新配備。
	8月29日	表郷分署に日本消防協会から救急車(トヨタ2B型)寄贈される。
	9月28日	白河消防署に消防ポンプ自動車(トヨタBD-1型)国庫補助事業にて配備。
	10月18日	第2回幼年消防白河地方大会(於:県営白河体育館)を開催する。参加者3,274名。
	11月22日	西郷分署及び東分署に小型水槽付ポンプ自動車(CD-1型)更新配備。
	12月12日	白河地方広域市町村圏消防本部庁舎建設起工式。白河市字立石山15番地の1・建設費534,515,000円

昭和61年	3月5日	消防長庁長官表彰旗を棚倉町消防団と連名で受賞・披露式を6月18日、棚倉町で行う。
	4月1日	消防吏員3名採用（退職者に伴う欠員補充）。定数166名
	8月30日	福島県総合防災訓練が白河市を会場として実施される。
	10月18日	消防本部及び白河消防署の業務を白河市字立石山15番地1の新庁舎で正午から開始。
	10月20日	新庁舎開庁式を行う。
	10月30日	第3回幼年消防白河地方大会（於：県営白河体育館）を開催する。参加者3,000名。
	11月21日	福島県知事の出席を得て新庁舎落成式を挙行。
	11月27日	仮称矢吹消防署泉崎中島分遣所庁舎建設起工式。 泉崎村大字北平山字下原12番地の2。30,800,000円
昭和62年	1月8日	棚倉消防署塙矢祭分署へ2B型救急車（ニッサンキャラバン2,000cc）更新配備。
	3月27日	合理化により泉崎中島分遣所が4月1日から新発足に伴い、応答専用の留守番電話機能取り付け。
	4月1日	消防吏員2名採用（退職に伴う欠員補充）。定数166名
		矢吹消防署泉崎中島分遣所を新設・業務開始。水槽付小型ポンプ車（CD I型三菱キャンター）、救急車（ニッサンキャラバン2,000cc）国庫補助、広報連絡車（ニッサンブルーバード1,600cc）を購入配備。
		合理化に伴い開所・昇格・名称変更等を行う。
		開所 矢吹消防署泉崎中島分遣所（8名配置）
		昇格 旧：棚倉消防署矢祭救急分遣所（6名配置）新：棚倉消防署矢祭分署（10名配置）
		旧：白河消防署大信救急分遣所（6名配置）新：白河消防署大信分遣所（8名配置）
		名称変更 旧：棚倉消防署塙矢祭分署（17名配置）新：棚倉消防署塙分署（12名配置）
		人員配置 白河消防本部（14名→13名）入校3→入校2 白河消防署（36名→36名）
		白河消防署西郷分署（13名→10名）白河消防署表郷分署（11名→10名）
	棚倉消防署（18名→18名）棚倉消防署鮫川分署（11名→10名）	
	矢吹消防署（18名→19名）矢吹消防署東分署（13名→10名）	
中島村へ水槽付き小型ポンプ車（CD-I型、水900ℓ、三菱キャンター）を購入貸与。		
5月24日	四週二回交替半体制試行される。	
8月1日	119番を消防署に集中し、三拠点方式（白河、矢吹、棚倉）として活動する。	
9月9日	消防ポンプ自動車（BD-I型）を矢吹消防署及び塙分署に更新配備。	
10月1日	人員配置 白河消防署（36名→37名）白河消防署西郷分署（10名→12名）矢吹消防署（19名→18名）	
10月14日	第4回幼年消防白河地方大会（於：県営体育館）を開催する。参加者2,500名	
11月24日	矢祭分署及び大信分遣所に消防ポンプ自動車（CD-I型）を国庫補助にて更新配備。	
昭和63年	1月28日	B型肝炎ワクチンを職員に接種開始。
	4月1日	人員配置 白河消防本部（13名→14名）白河消防署（37名→36名）
	5月20日	第41回福島県下消防大会を白河市民会館で開催（自治体消防制度40周年記念）殉職者慰霊祭は19日、白河市文化センターで開催。
	8月3日	第5回幼年消防白河地方大会（於：棚倉町体育館）を開催。参加者3,500名
	12月2日	化学消防ポンプ自動車（II型）を白河消防署に国庫補助にて配備。 定数条例一部改正、消防職員166名から174名となる。平成1年4月1日施行。
	12月4日	四週二回交替半体制施行される。
	12月15日	矢吹消防署に水槽付消防ポンプ自動車（I-B型）国庫補助にて更新配備。 表郷分署に消防ポンプ自動車（CD-I型）国庫補助にて更新配備
	平成元年	1月27日
3月16日		矢祭分署に救急車（トヨタ2B型4WD）を更新配備。
3月30日		白河消防署に水槽付消防ポンプ自動車（I-B型）国庫補助にて更新配備。
4月1日		消防吏員10名採用。定数増及び退職に伴う欠員補充。
		人員配置 白河消防本部（14名→13名入校9名）矢吹消防署（18名→17名）
10月1日		人員配置 白河消防署西郷分署（12名→13名）白河消防署表郷分署（10名→11名）
		白河消防署大信分遣所（8名→9名）矢吹消防署（17名→18名）
		矢吹消防署東分署（10名→11名）矢吹消防署泉崎中島分遣所（8名→10名）
棚倉消防署矢祭分署（10名→11名）棚倉消防署鮫川分署（10名→11名）		
10月5日	第6回幼年消防白河地方大会（於：県営白河体育館）を開催する。参加者1,849名	
12月1日	人員配置 白河消防署（36名→34名）矢吹消防署東分署（10名→11名）棚倉消防署塙分署（12名→13名）	
平成2年	1月31日	救助工作車（II型）を白河消防署に国庫補助にて配備。
	2月25日	土曜閉庁一部導入（消防署は開庁部門）。
	2月27日	白河消防署に救急車（ニッサン2B型4WD、防振ストレッチャー搭載）を更新配備。
	4月1日	消防吏員3名採用（定数増及び退職に伴う欠員補充）。
		人員配置 消防本部（13名→12名、入校3名）矢吹消防署（18名→17名）
	4月3日	消防吏員1名採用（退職に伴う欠員補充） 消防本部（12名→13名）
	9月29日	白河消防署大信分遣所に財団法人日本消防協会より寄贈された救急車（トヨタ2B型）を更新配備。
	10月18日	第7回幼年消防白河地方大会（於：棚倉町体育館）を開催する。参加者1,261名。
	11月21日	棚倉消防署に水槽付消防ポンプ自動車（I-B型）を国庫補助にて更新配備。

平成3年	2月28日	白河・矢吹消防署、棚倉消防署塙分署に広報車(トヨタコロナ1,500cc)更新配備。
	4月1日	消防吏員1名採用(退職に伴う欠員補充)
		人員配置 消防本部(入校1名)・白河消防署(36名→35名)
	7月17日	棚倉消防署に広報車(トヨタコロナ1,500ccバンタイプ)を更新配備。
	10月1日	人員配置 白河消防署(35名→36名)
	10月30日	白河消防本部に指令車(トヨタクラウン2,000cc)を更新配備。
	11月5日	第7回福島県防火大会(於:白河市民会館)を開催する。参加者1,315名。
11月30日	白河消防署、棚倉消防署塙分署に水槽付消防ポンプ自動車(I-B型)国庫補助にて更新配備。	
平成4年	4月1日	消防本部・署設置条例の一部改正により泉崎中島分遣所が泉崎中島分署に昇格。機構見直しに伴い、二課制(総務、消防)から三課制(総務、警防、予防)へ移行。配置人員、消防本部(14名→15名)
	7月31日	白河消防署西郷分署、矢吹消防署東分署、棚倉消防署鮫川分署に広報車(ニッサンアベニールカーゴ4WD1,600ccバンタイプ)更新配備。
	10月16日	第8回幼年消防白河地方大会(於:県営白河体育館)を開催する。参加者2,656名。
平成5年	2月26日	大型油圧救助器具一式を棚倉消防署に配備。 白河消防署に応急処置範囲拡大に必要な救急資器材1セットを配備。
	4月1日	定数増に伴う補充、消防吏員12名採用(消防本部(入校8名)4名)186名となる。
	4月12日	人員配置 白河消防署(33名→36名)
	9月5日	棚倉消防署庁舎建設起工式。棚倉町大字棚倉字館ヶ丘73番地 建設費262,502,000円
	9月13日	矢吹消防署に大型油圧救助器具一式を配備。
	9月21日	第9回幼年消防白河地方大会(於:棚倉町体育館)を開催する。参加者1,101名。
	10月1日	消防吏員1名採用(退職に伴う欠員補充)。人員配置 消防本部(入校8名→4名)白河消防署(37名→36名)棚倉消防署(18名→20名)矢吹消防署(18名→20名)
	2月23日	白河消防署に高規格救急車(ニッサンU-UG4YH41改、4,214cc)配備。
平成6年	3月28日	棚倉消防署庁舎落成式を挙げる。
	3月30日	棚倉消防署庁舎開庁式を挙げる。業務を開始。
	4月1日	人員配置 消防本部(15名→16名)白河消防署(36名→38名)大信分遣所(9名→11名)四週八休制導入。
	10月19日	第10回幼年消防白河地方大会(於:県営白河体育館)を開催する。参加者2,007名。
	12月21日	棚倉消防署に高規格救急車(トヨタZ-UZH132改3,960cc)国庫補助事業にて配備。
	平成7年	2月28日
3月31日		職員の年齢構成是正により職員を構成市町村へ人事交流4名(白河市、表郷村、棚倉町、塙町)初年度 白河市1名、西郷村1名、東村1名、中島村1名。
4月1日		消防吏員6名採用(退職に伴う欠員補充)消防本部(16名→13名、入校6名)白河消防署(38名→39名)白河地方広域市町村圏整備組合へ消防吏員2名出向。消防本部・署設置条例の一部改正により大信分遣所から大信分署に昇格。
5月10日		消防体制の効率的運営検討委員会を設置する。
9月1日		福島県総合防災訓練が白河市を会場として実施される。
10月14日		第50回国民体育大会が福島県内で開催され消防警備に当たる。
10月27日		第11回幼年消防白河地方大会(於:白河市中央体育館)を開催する。参加者2,150名。
12月31日		職員の年齢構成是正により職員を構成市町村へ人事交流1名(西郷村)。
平成8年		1月1日
	1月20日	白河消防署に梯子車更新配備。
	3月8日	棚倉消防署矢祭分署庁舎増築。
	3月31日	職員の年齢構成是正により職員を構成市町村へ人事交流4名(白河市、表郷村、棚倉町、塙町)。
	4月1日	消防吏員5名採用(退職に伴う欠員補充)185名となる。 人員配置 消防本部(16名→20名、入校4名)白河消防署(39名→40名、入校1名)
	7月12日	白河消防署西郷分署に福島県農業共同組合連合会から救急車(トヨタ2B型)寄贈される。
	10月7日	第12回幼年消防白河地方大会を棚倉町(於:棚倉町総合体育館)で開催。参加者2,000名。
	11月26日	消防本部にマイクロバス及び業務連絡車を配備。
	12月17日	矢吹消防署にトヨタ2B型救急車(高度救急用資器材装備)配備。
	平成9年	3月31日
4月1日		消防吏員4名採用(退職等に伴う欠員補充)186名となる。
5月28日		第50回福島県下消防大会を白河市(於:白河市民会館)で開催。
7月3日		消防本部に資機材搬送車(三菱キャンター1.5t、4WD)配備。
10月17日		第13回幼年消防白河地方大会を白河市(白河市中央体育館)で開催。参加者1,800名。
10月23日		第48回全国消防長会救急委員会を西郷村(於:ホテルサンルート白河)で開催。
10月28日		矢吹消防署東分署に救急車(ニッサンホームー3,150cc、4WD)更新配備。
12月10日		棚倉消防署鮫川分署に水槽付消防ポンプ自動車(三菱キャンター4,560cc、4WD)更新配備。
平成10年	2月5日	第21回福島県消防職員意見発表会を白河市(於:白河市文化センター)で開催。
	8月27日	「平成10年8月末豪雨による災害」発生、各種災害等活動実施。
	10月1日	白河消防署で救急救命士による高度救急業務を運用開始。
	10月16日	14回幼年消防白河地方大会を白河市中央体育館で開催する。参加者2,080名。

平成11年	1月20日	白河消防署に広報車(ニッサンアベニューカーゴ1,600cc、4WDバンタイプ)更新配備。
	3月12日	白河消防署表郷分署に救急車(ニッサンキャラバン3,150cc、4WD)更新配備。
	4月1日	白河地方広域市町村圏整備組合定数条例の一部を改正する条例施行。(消防職員の定数を186名から188名に改正)消防吏員6名採用、187名となる。
平成12年	10月21日	第15回幼年消防白河地方大会を棚倉町総合体育館で開催。参加者1,772名。
	3月15日	棚倉消防署矢祭分署に広報車(ニッサンエキスパート1,760cc、4WD)更新配備。
	3月23日	白河消防署西郷分署に小型水槽付消防ポンプ車(三菱キャンター5,240cc、4WD)を更新配備。
	4月1日	4名採用(退職等に伴う欠員補充)188名となる。
	8月18日	第29回全国消防救助技術大会(於:熊本市)において引き揚げ救助の部で全国一の成績を挙げる。
	8月23日	エアテント及び緊急援助隊装備品一式購入。
	10月1日	棚倉消防署管内にて救急救命士による高度救急業務運用開始。
平成13年	10月20日	第16回幼年白河地方大会を白河市中央体育館で開催する。参加者1,196名。
	3月29日	矢吹消防署東分署に小型水槽付消防ポンプ車更新配備。
	10月18日	第17回幼年消防白河地方大会を白河市中央体育館で開催する。参加者1,107名。
	10月19日	白河消防署表郷分署、白河消防署大信分署、矢吹消防署泉崎中島分署に広報車更新配備。
	11月6日	消防本部に福島県総合警備保障株式会社より広報車(トヨタバン1,500cc)寄贈される。
	11月22日	矢吹消防署泉崎中島分署に救急自動車更新配備。
	12月21日	棚倉消防署に救助工作車兼用ポンプ自動車更新配備。
平成14年	4月1日	消防吏員3名採用(退職に伴う欠員補充)人員配置・消防本部16名→19名
	6月27日	矢吹消防署に広報車(ニッサンエキスパート1,800cc)更新配備。
	7月15日	棚倉消防署鮫川分署に救急車(トヨタII課程対応車3,400cc、4WD)更新配備。
	10月18日	第18回幼年消防白河地方大会を棚倉町総合体育館で開催する。参加者1,190名。
平成15年	6月4日	棚倉消防署に広報車(ニッサンエキスパート1,800cc、4WD)更新配備。
	6月24日	矢吹消防署に高規格救急車(トヨタハイメディック3,400cc、4WD)更新配備。
	7月11日	白河消防署大信分署、棚倉消防署矢祭分署に救急車(トヨタグランビア3,400cc、4WD)更新配備。
	10月17日	第19回幼年消防白河地方大会を白河市中央体育館で開催する。参加者2,000名。
平成16年	12月25日	消防職員の大量定年退職に備え、平成17年4月1日～平成26年3月31日の間、定数条例の附則により11名増の199名とする。
	1月16日	ブリヂストン栃木工場火災(9月8日)時の消火活動功績に対して消防庁長官より褒状、栃木県知事より感謝状を授与される。
	4月1日	消防吏員4名採用(退職に伴う欠員補充)人員配置:消防本部16名→20名、188名。
	6月4日	棚倉消防署塙分署に広報車(日産エキスパート1,800cc、4WD)更新配備。
	10月18日	白河消防署に高規格救急車(日産パラメディック3,498cc、4WD)更新配備。
	10月20日	第20回幼年消防白河地方大会(白河市中央体育館、参加予定者1,230名)は、大型台風23号による災害発生の恐れがでてきたため中止となる。
平成17年	12月16日	新潟県中越地震(10月23日)に際し、緊急消防援助隊として地域の安全確保に貢献しその功績に対し褒状を消防庁長官より授与される。
	4月1日	消防吏員5名採用(退職に伴う欠員補充、定数条例附則による定員増員による)190名。
	10月27日	第21回幼年消防白河地方大会を棚倉町体育館で開催する。参加者1,268名。
平成18年	11月7日	白河市/表郷村/大信村/東村の合併に伴い名称変更:矢吹消防署東分署→白河消防署東分署。
	2月14日	矢吹消防署に消防ポンプ自動車(救助工作車兼用型CD-I型、日野4,000cc)更新配備。
	4月1日	消防吏員3名採用(退職に伴う欠員補充、定数条例附則による定員増員による)189名。
	5月30日	消防殉職者慰霊祭及び第59回県下消防大会を白河市市民会館で開催する。
平成19年	10月25日	第22回幼年消防白河地方大会を白河市総合運動公園で開催。参加者960名。
	3月23日	棚倉消防署に高規格救急車(トヨタハイメディック2,700cc、4WD)更新配備。
	4月1日	消防吏員6名採用(退職に伴う欠員補充、定数条例附則による定員増員による)191名。
	9月1日	福島県総合防災訓練を白河会場で開催。
平成20年	10月17日	第23回幼年消防白河地方大会を白河市総合運動公園で開催。参加者1,084名。
	3月7日	自治体消防制度60周年記念式典(日本武道館)。
	3月17日	消防本部に白河信用金庫より連絡車(トヨタ「イブサム」2,400cc4WD)寄贈される。
	3月19日	矢吹消防署泉崎中島分署に消防ポンプ自動車(水槽付CD-I型、日野4,000cc)更新配備。
	4月1日	消防吏員10名採用(退職に伴う欠員補充、定数条例附則による定員増員による)195名。
	7月17日	棚倉消防署鮫川分署の広報車(トヨタサクシード1,500cc4WD)更新配備。
	7月31日	岩手県・宮城県内陸地震(6月14日)の緊急消防援助隊功績に対し消防庁長官より褒状を授与される。
	9月17日	岩手県沿岸北部地震(7月24日)の緊急消防援助隊功績に対し消防庁長官より褒状を授与される。
	9月21日	国道289号甲子道路を開通し県南地方と南会津地方の距離短縮。
平成21年	10月8日	第24回幼年消防白河地方大会を白河市総合運動公園で開催。参加者1,026名。
	1月9日	白河消防署に災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車(日野6,403CC4WD)国庫補助事業にて配備。
	2月26日	白河消防署大信分署に小型水槽付消防ポンプ自動車(トヨタ4,000CC4WD)更新配備。
	4月1日	消防吏員12名採用(退職に伴う欠員補充、定数条例附則による定員増員による)196名。
10月16日	第25回幼年消防白河地方大会は、新型インフルエンザ流行のため中止となる。	

平成22年	2月26日	白河消防署西郷分署に準高規格救急車(トヨタ2,700cc)更新配備。 棚倉消防署矢祭分署の小型水槽付消防ポンプ自動車(トヨタ4,000cc4WD)更新配備。	
	4月1日	消防吏員13名採用(退職に伴う欠員補充、定数条例附則による定員増員による)196名。	
	10月21日	第26回幼年消防白河地方大会を白河市総合運動公園で開催。参加者1,086名。	
	12月13日	白河消防署東分署に準高規格救急車(トヨタ2,700cc)更新配備。 棚倉消防署塙分署に準高規格救急車(トヨタ2,700cc)更新配備。	
平成23年	2月23日	白河消防署表郷分署に小型水槽付消防ポンプ自動車(日野4,000cc4WD)更新配備。	
	3月11日	「東北地方太平洋沖地震(M9.0)」震度6強発生。 白河市葉ノ水平地区の山崩れ等により広域管内死者15名。	
	4月1日	消防吏員12名採用(退職に伴う欠員補充、定数条例附則による定員増員による)194名。	
	6月7日	震災により被害を受けた矢吹・西郷・東・塙・鮫川各分署の望楼撤去工事及び大信分署シャッター修繕。	
	10月14日	白河消防署表郷分署に高規格救急車(トヨタ2,700cc)更新配備。	
	12月2日	白河消防署に救助工作車II型(帝国繊維株)更新配備。	
	12月21日	矢吹消防署泉崎中島分署に高規格救急車(日産、3,500cc)(社)日本損害保険協会より寄贈され配備する。	
平成24年	3月23日	震災により表郷分署庁舎が被害を受けたため、仮設庁舎を建設・完成し業務を開始する。	
	4月1日	消防吏員12名採用(退職に伴う欠員補充、定数条例附則による定員増員)196名。	
	10月18日	第28回幼年消防白河地方大会を白河市総合運動公園で開催。参加者1,069名。	
	11月29日	消防救急無線デジタル化に伴う電波伝搬調査完了。(株)マリンテクノサービス	
平成25年	2月25日	消防指令センター仮運用開始。	
	3月15日	棚倉消防署鮫川分署に高規格救急車(トヨタ、2,700cc)更新配備。 矢吹消防署に水槽付ポンプ自動車水I-B型(日野、6,400cc4WD)更新配備。 白河・棚倉消防署に無線中継車(トヨタ、3,000cc4WD)を新規配備。	
		3月27日	消防指令センター竣工式を執り行う。
		4月1日	消防指令センター運用開始。竣工費 1,133,689千円 消防救急無線デジタル整備事業実施計画・施工監理 (株)マリンテクノサービス 消防救急無線デジタル整備事業無線施設・無線設備・指令センター (株)日立製作所東北支社 消防指令センター庁舎改修設計監理業務/施工 (株)鈴木建築設計事務所/福島県南土建工業株 消防吏員12名採用(退職に伴う欠員補充、定数条例附則による定員増員)199名。
	10月10日	第29回幼年消防白河地方大会を白河市表郷総合運動公園で開催。参加者1,030名。	
	12月13日	矢吹消防署に高規格救急車(日産、3,490cc)更新配備。	
	12月16日	白河消防署に小型水槽付消防ポンプ自動車CD-I型(日野、4,000cc4WD)更新配備。 棚倉消防署に水槽付消防ポンプ自動車水I-B型(日野、6,400cc4WD)更新配備。	
		平成26年	2月28日
	平成26年	3月4日	白河消防署大信分署に高規格救急車(トヨタ、2,690cc)更新配備。
		3月17日	防火衣20着更新配備。(10年継続事業)(会星産業株)
4月1日		消防吏員14名採用(退職に伴う欠員補充)198名。	
6月20日		白河消防本部に軽業務連絡車(マツダ、660cc4WD)更新配備。	
7月22日		白河消防署西郷分署に軽広報車(トヨタ、660cc4WD)更新配備。	
7月22日		白河消防本部に指令2(トヨタ プリウスα、1,800cc)更新配備。	
10月10日		第30回幼年消防白河地方大会を白河市表郷総合運動公園で開催。参加者1,070名。	
平成27年		2月9日	白河消防署表郷分署庁舎建設起工式。白河市表郷番沢字吉ノ目35番地2
		3月9日	白河消防署に化学消防ポンプ自動車I型(日野、6,400cc4WD)更新配備。
		3月13日	防火衣20着更新配備。(10年継続事業)(会星産業株)
	4月1日	消防吏員3名採用(退職に伴う欠員補充)197名	
	10月8日	第31回幼年消防白河地方大会を白河市表郷総合運動公園で開催。参加者759名。	
平成28年	10月25日	白河消防署及び棚倉消防署矢祭分署に高規格救急車(トヨタ、2,700cc)更新配備。	
	10月30日	白河消防署表郷分署庁舎落成式を挙る。	
	2月2日	棚倉消防署塙分署に小型水槽付消防ポンプ自動車CD-I型(日野、4,009cc4WD)更新配備。	
	4月1日	消防吏員3名採用(退職に伴う欠員補充)197名	
平成29年	10月13日	第32回幼年消防白河地方大会を白河市表郷総合運動公園で開催。参加者709名。	
	12月6日	庁舎建設計画が圏城市町村長並びに代表議長会議で承認される。	
	1月13日	棚倉消防署に高規格救急車(日産、3,500cc)更新配備。	
	1月13日	棚倉消防署鮫川分署に小型水槽付消防ポンプ自動車CD-I型(日野、4,009cc4WD)更新配備。	
平成30年	4月1日	消防吏員2名採用(退職に伴う欠員補充)197名	
	10月13日	第33回幼年消防白河地方大会を白河市表郷総合運動公園で開催。参加者900名。	
	1月25日	白河消防署西郷分署に小型水槽付消防ポンプ自動車CD-1型(日野、4,009cc4WD)更新配備。	
平成30年	4月1日	消防吏員7名採用(退職に伴う欠員補充)196名	

歴代消防長

平成30年4月1日現在

歴代	氏名	在任	職
初代	木ノ戸 徳重 (事務取扱)	昭和46年4月1日～	昭和48年4月29日
2代	芳賀 輝身 (事務取扱)	昭和48年5月8日～	昭和50年3月31日
3代	矢吹 春雄	昭和50年4月1日～	昭和56年12月31日
4代	小林 秋雄	昭和57年1月1日～	昭和60年3月31日
5代	安野 正治	昭和60年4月1日～	昭和62年3月31日
6代	皆川 昭寿	昭和62年4月1日～	平成元年3月31日
7代	加藤 幸夫	平成元年4月1日～	平成2年3月31日
8代	安藤 保之	平成2年4月3日～	平成5年9月30日
9代	石川 哲男	平成5年10月1日～	平成7年3月31日
10代	深谷 一	平成7年4月1日～	平成8年3月31日
11代	牧田 幹雄	平成8年4月1日～	平成11年3月31日
12代	斎藤 隆司郎	平成11年4月1日～	平成13年3月31日
13代	斎藤 元明	平成13年4月1日～	平成15年3月31日
14代	水野谷 清光	平成15年4月1日～	平成18年3月31日
15代	辺見 庄蔵	平成18年4月1日～	平成19年3月31日
16代	添田 春男	平成19年4月1日～	平成20年3月31日
17代	岡部 光男	平成20年4月1日～	平成21年3月31日
18代	縄田 喜則	平成21年4月1日～	平成22年3月31日
19代	相川 勇治	平成22年4月1日～	平成23年3月31日
20代	大倉 隆	平成23年4月1日～	平成26年3月31日
21代	岡部 孝雄	平成26年4月1日～	平成29年3月31日
22代	緑川 祐壽	平成29年4月1日～	現在

白河地方広域市町村圏整備組合役員・議会議員名簿

平成30年5月22日

役職名	現職	氏名	備考
管理者	白河市長	鈴木和夫	
代表副管理者	矢吹町長	野崎吉郎	
代表副管理者	鮫川村長	大楽勝弘	
副管理者	西郷村長	高橋廣志	
副管理者	泉崎村長	久保木正大	
副管理者	中島村長	加藤幸一	
副管理者	棚倉町長	湯座一平	
副管理者	矢祭町長	古張允	
副管理者	塙町長	宮田秀利	
監査委員	議会選出監査委員	鈴木敏男	矢祭議会議長
監査委員	識見監査委員	深堀由加子	
議席番号			
1	白河市議会議長	筒井孝充	議長
2	白河市議会議員	緑川撰生	
3	白河市議会議員	佐久間進	
4	白河市議会議員	北野唯道	
5	矢吹町議会議長	大木義正	
6	矢吹町議会副議長	角田秀明	
7	西郷村議会議長	白岩征治	
8	西郷村議会議員	真船正晃	
9	泉崎村議会議長	鈴木盛利	
10	泉崎村議会副議長	鈴木清美	
11	中島村議会議長	藤田利春	副議長
12	中島村議会議員	鈴木新平	
13	棚倉町議会議長	松本英一	
14	棚倉町議会副議長	蛭田卓雄	
15	矢祭町議会議長	鈴木敏男	
16	矢祭町議会副議長	藤田玄夫	
17	塙町議会議長	大縄武夫	
18	塙町議会副議長	鈴木孝則	
19	鮫川村議会議長	星一彌	
20	鮫川村議会副議長	宗田雅之	

市町村別面積・世帯数・人口

平成30年4月1日現在

区分 市町村別	面積 (km ²)	世帯数	人口
白河市	305.32	24,292	61,242
西郷村	192.06	8,123	20,036
泉崎村	35.43	2,305	6,511
中島村	18.92	1,649	5,182
矢吹町	60.40	6,507	17,442
棚倉町	159.93	5,021	14,252
矢祭町	118.27	2,059	5,879
塙町	211.41	3,301	8,933
鮫川村	131.34	1,112	3,499
合計	1,233.08	54,369	142,976

市町村別人口・世帯数・面積に対する消防力

平成30年4月1日現在

区分 市町村別	消防ポンプ1台当り人			消防団員1人当り		消防職員1人当り	
	人口	世帯数	面積 km ²	人口	世帯数	人口	世帯数
白河市	583.26	231.35	2.91	50.16	19.90	725.8	276.0
西郷村	646.32	262.03	6.20	67.69	27.44		
泉崎村	434.07	153.67	2.36	27.24	9.64		
中島村	345.47	109.93	1.26	25.91	8.25		
矢吹町	622.93	232.39	2.16	53.83	20.08		
棚倉町	509.00	179.32	5.71	43.32	15.26		
矢祭町	309.42	108.37	6.22	20.06	7.03		
塙町	217.88	80.51	5.16	24.01	8.87		
鮫川村	166.62	52.95	6.25	15.76	5.01		
※消防団・消防署のポンプ車を含める							

總務

消 防 庁 舎 の 現 況

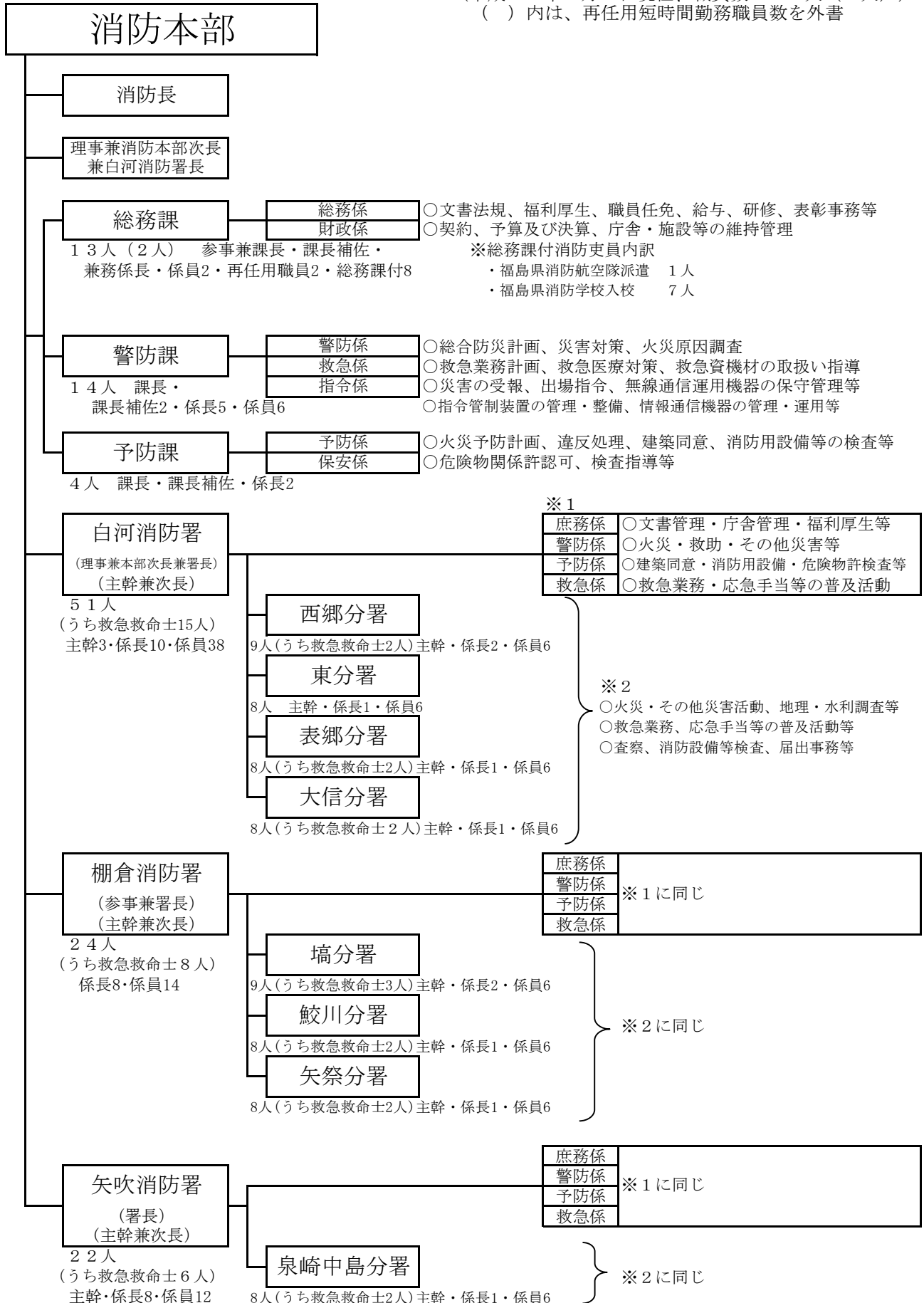
名 称	所 在 地	建 築 年月日	敷地面積 (㎡)	構 造	延べ面積 (㎡)	TEL/FAX	
消 防 本 部	〒961-0975 白河市立石山15番地1	昭和61年 9月	4,916.22	RC造3F、塔屋7F	2,882.15	TEL	0248(22)2157
				副訓練塔RC 3F	197.74	FAX	0248(23)3999
				空気充填室CB 1F	12.00	TEL	0248(22)2155
				主訓練塔RC 6F	235.61	FAX	0248(23)6200
白 河 消 防 署 西 郷 分 署	〒961-8091 西白河郡西郷村大字 熊倉字折口原40番地	昭和47年 2月	500.00	RC造・3F	316.90	TEL	0248(25)2534
						FAX	0248(25)0494
白 河 消 防 署 東 分 署	〒961-0303 白河市東釜子字 枇杷山28番地52	昭和47年 3月	1,231.24	RC造・3F	314.20	TEL	0248(34)3161
						FAX	0248(34)2999
白 河 消 防 署 表 郷 分 署	〒961-0403 白河市表郷番沢字 吉ノ目35番地2	平成27年 8月	788.50	S造・1F	271.10	TEL	0248(32)3432
						FAX	0248(32)3999
白 河 消 防 署 大 信 分 署	〒969-0303 白河市大信下小屋字 段ノ原29番地1	昭和54年 3月	654.64	S造・1F	175.17	TEL	0248(46)2347
						FAX	0248(46)2899
棚 倉 消 防 署	〒963-6131 東白川郡棚倉町大字 棚倉字館ヶ丘73番地	平成6年 3月	2,622.90	S造・2F	861.66	TEL	0247(33)4522
				訓練塔S一部 RC造 3F	64.08	FAX	0247(33)7499
棚 倉 消 防 署 塙 分 署	〒963-5411 東白川郡塙町大字 上石井字仲堀220番地	昭和47年 3月	557.00	RC造・3F	324.00	TEL	0247(43)1219
						FAX	0247(43)0994
棚 倉 消 防 署 鮫 川 分 署	〒963-8401 東白川郡鮫川村大字赤 坂中野字道少田13番地1	昭和47年 3月	760.76	RC造・4F	285.50	TEL	0247(49)2119
						FAX	0247(49)2399
棚 倉 消 防 署 矢 祭 分 署	〒963-5119 東白川郡矢祭町大字小 田川字春田1番地1	昭和54年 3月	842.42	S造・1F	232.88	TEL	0247(46)2119
						FAX	0247(46)2791
矢 吹 消 防 署	〒969-0222 西白河郡矢吹町八幡町 452番地	昭和47年 2月	1,531.00	RC造・3F	326.00	TEL	0248(42)3762
						FAX	0248(42)3999
矢 吹 消 防 署 泉 崎 中 島 分 署	〒969-0103 西白河郡泉崎村大字北 平山字下原12番地2	昭和62年 4月	1,000.93	S造・1F	197.46	TEL	0248(53)2978
						FAX	0248(53)2899

平成29年度一般会計決算見込額及び平成30年度予算額内訳(広域圏)

款 別	区 分	平 成 2 9 年 度 決 算 見 込 額 (千 円)	構 成 率	平 成 3 0 年 度 予 算 額 (千 円)	構 成 率	備 考
議 会 費		540	0.01%	612	0.02%	
総 務 費		395,671	10.35%	381,582	9.37%	
民 生 費		54,567	1.43%	56,313	1.38%	
衛 生 費		1,276,077	33.39%	1,271,059	31.20%	
消 防 費		1,816,293	47.52%	2,167,970	53.21%	
公 債 費		279,129	7.30%	176,431	4.33%	
予 備 費		0	0.00%	20,200	0.50%	
合 計		3,822,277	100.00%	4,074,167	100.00%	

白河地方広域市町村圏消防本部組織

(平成30年4月1日現在、職員数196人(2人))
 ()内は、再任用短時間勤務職員数を外書



消防職員階級別配置状況

()内は、再任用短時間勤務職員数を外書 平成30年4月1日現在(単位：人)

区分	消防職員								その他の職員	合計
	消防									
	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	小計		
消防本部	消防長	1							1	1
	次長兼白河消防署長		1						1	1
	総務課		1	1	1	2			5	(2) 5
	警防課		1	3	5	4	1		14	14
	予防課		1	1	2				4	4
	県消防学校派遣									
	県消防防災航空隊派				1				1	1
消防署・分署	県消防学校入校							7	7	7
	小計	1	4	5	9	6	1	7	33	(2) 33
	白河消防署			5	8	21	11	6	51	51
	西郷分署			1	2	4	2		9	9
	東分署			1	1	4	2		8	8
	表郷分署			1	2	5			8	8
	大信分署			1	2	1	3	1	8	8
	棚倉消防署		1	5	4	10	3	1	24	24
	塙分署			1	2	3	3		9	9
	鮫川分署			2	2	3	1		8	8
矢祭分署			1	2	3	2		8	8	
矢吹消防署		1	5	4	8	4		22	22	
泉崎中島分署			1	2	4	1		8	8	
小計		2	24	31	66	32	8	163	163	
合計	1	6	29	40	72	33	15	196	(2) 196	

年齢階級別人員構成表

平成30年4月1日現在

年齢	消防士	消防副士長	消防士長	消防司令補	消防司令	消防司令長	消防監	計
18歳	1							1
19歳	2							2
20歳	1							1
21歳	1							1
22歳	4							4
23歳	4							4
24歳		2						2
25歳	1	3						4
26歳		4						4
27歳	1	4						5
28歳		8	4					12
29歳		7	11					18
30歳		2	7					9
31歳		2	10					12
32歳			9					9
33歳		1	7					8
34歳			6					6
35歳			11					11
36歳			7					7
37歳				2				2
38歳				3				3
39歳				1				1
40歳				3				3
41歳				3				3
42歳				5				5
43歳					11			11
44歳				5				5
45歳				3				3
46歳				4				4
47歳					6			6
48歳								
49歳					2			2
50歳					1			1
51歳					5			5
52歳					1			1
53歳								
54歳					8			8
55歳					2			2
56歳						2		2
57歳					1			1
58歳					1	2		3
59歳					2	2	1	5
合計	15	33	72	40	29	6	1	196

平均年齢
37歳

勤続年数階級別人員構成表

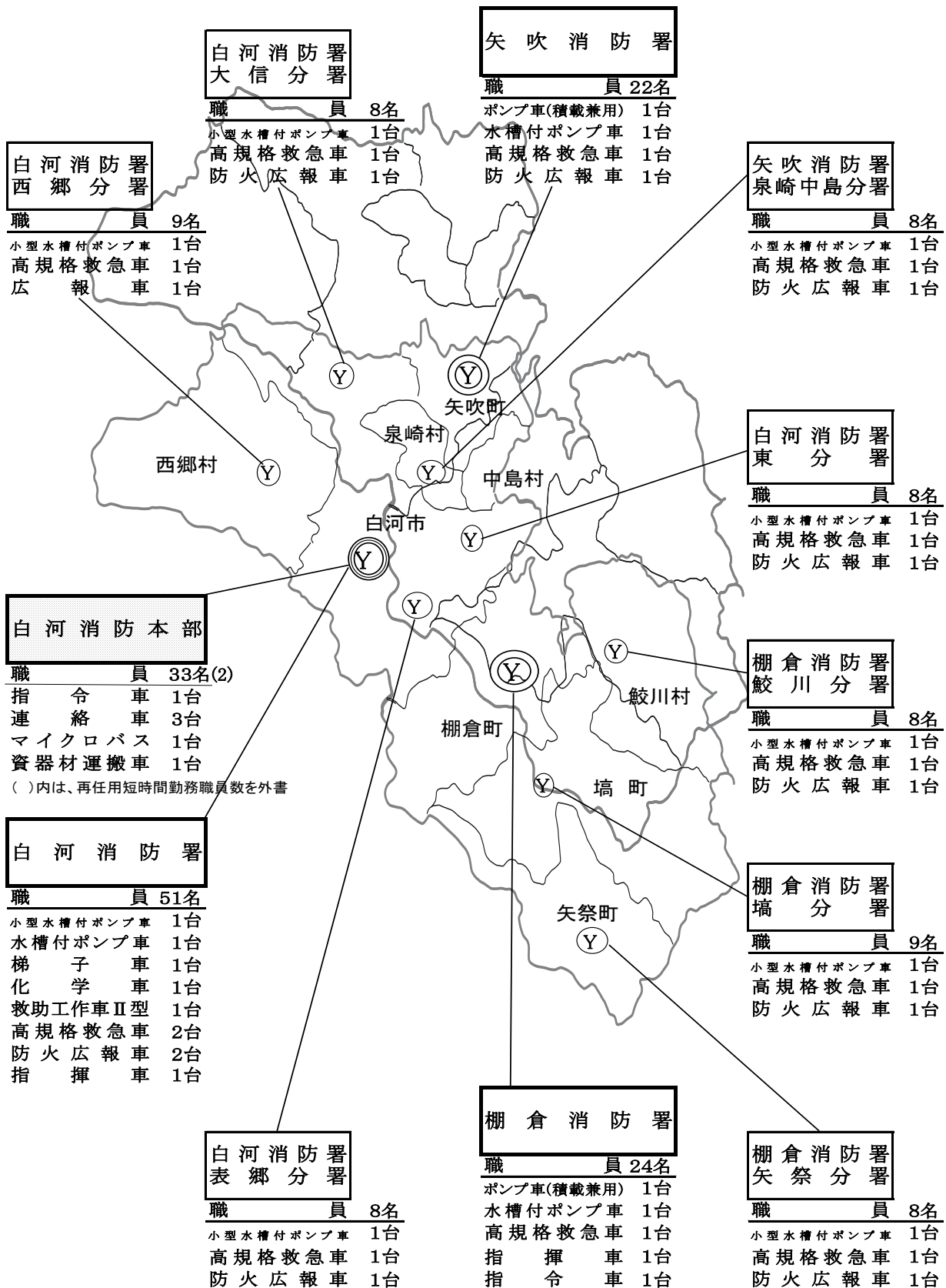
平成30年4月1日現在

勤続年数	消防士	消防副士長	消防士長	消防司令補	消防司令	消防司令長	消防監	計
1年未満	8							8
2年未満	2							2
3年未満	3	1						4
4年未満	1	1	1					3
5年未満	1	12	1					14
6年未満		11	1					12
7年未満		3	10					13
8年未満		1	11					12
9年未満		3	10					13
10年未満		1	10					11
11年未満			10					10
12年未満			6					6
13年未満			2	1				3
14年未満			5					5
15年未満			3	1				4
16年未満								
17年未満				3				3
18年未満								
19年未満			2	2				4
20年未満				5				5
21年未満								
22年未満				4				4
23年未満				5				5
24年未満				4				4
25年未満				1				1
26年未満					12			12
27年未満								
28年未満					1			1
29年未満					1	2		3
30年未満						9		9
31年未満								
32年未満					2			2
33年未満					2			2
34年未満					4			4
35年未満								
36年未満						3		3
37年未満					4	4	1	9
38年未満								
39年未満								
40年未満						3	2	5
41年未満								
42年未満								
合計	15	33	72	40	29	6	1	196

平均
勤続年数
15年

広域消防力分布図

平成30年4月1日現在



警 防

消防相互応援協定締結状況

締結者	締 結 先	種 別	締 結 年 月 日
白河地方広域市町村圏整備組合消防本部	郡山地方広域消防組合	消防相互応援協定	昭和48年12月1日
	須賀川地方消防組合	〃	〃
	いわき市	〃	昭和49年10月5日
	黒磯那須消防組合	東北自動車道内の白河那須インターチェンジに関する協定	昭和49年12月19日
	須賀川地方消防組合	東北自動車道消防相互応援協定	昭和50年3月27日
	郡山地方広域消防組合	〃	〃
	安達地方広域消防組合	〃	〃
	福島市	〃	〃
	伊達地方広域消防組合	〃	〃
	南会津地方広域市町村圏組合	消防相互応援協定	昭和54年3月30日
	須賀川地方消防組合	消防相互応援協定に関する火災及び救急業務の通報取扱いについての覚書	昭和54年7月1日
	茨城県北茨城市	消防相互応援協定にかかわる覚書	昭和54年3月27日
	福島県	福島空港及びその周辺における消火救難活動に関する協定	平成5年3月20日
	黒磯那須消防組合	消防相互応援協定	平成6年7月1日
	茨城県常陸太田市	〃	平成6年6月15日
	茨城県大子町	〃	〃
	大田原地区広域消防組合	〃	平成9年6月25日
	県内各消防本部	福島県広域消防相互応援協定	平成9年12月26日
	〃	火災原因調査に係る相互応援協定	平成12年4月1日
須賀川地方消防組合	あぶくま高原道路消防相互応援協定	平成13年3月27日	

高速道路救急担当区間表

担当所属機関名	I C 区 間	上・下線別	担当距離(km)
白河地方広域消防本部	白河～須賀川	下り	28.6
	矢吹～那須 (栃木県)	上り	36.7
黒磯那須消防組合	那須～白河	下り	20.2
須賀川地方広域消防本部	須賀川～矢吹	上り	12.1

市町村別火災発生状況

平成29年1月1日～12月31日

区分	火災発生件数					焼損面積		損害見積額 (千円)					焼損棟数				罹災世帯			罹災人員	死者	負傷者
	計	建物	林野	車両	その他	建物 ㎡	林野 a	計	建物	林野	車両	その他	全焼	半焼	部分焼	ぼや	全損	半損	小損			
白河市	30	14	4	4	8	725	7	100,005	97,352		2,618	35	4	1	4	7	4	2	7	14	1	3
西郷村	9	4	2	3		251	7	6,133	5,634		499		4	1	2	1	3	1	1	8		2
泉崎村	4	2			2	11		8,356	8,356						1	1			1	3	1	1
中島村	3		1	1	1			269		44	225											
矢吹町	12	5	1	2	4	11	8	712	340	50	322				1	3			3	5		2
棚倉町	2	1			1	125	8	18,583	18,583				1		1	1	1			1	1	
矢祭町	5	3	2			313		38,442	34,923	3,519			6		1	1	3		1	12	1	2
塙町	2			1	1			10		10												
鮫川村	2			1	1			3				3										
合計	69	29	10	12	18	1,436	30	172,513	165,188	3,613	3,674	38	15	2	10	14	11	3	13	43	4	10

市町村別・月別火災発生件数

平成29年1月1日～12月31日

市町村別	月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	合計	前年件数	増減
白河市		1	4	4		4	2	3	1	3	3	5		30	18	12
西郷村				2	2	2	1	1	1					9	10	-1
泉崎村		1	1		1			1						4	5	-1
中島村			1			1	1							3	4	-1
矢吹町			1	4		4	1					2		12	10	2
棚倉町			1	1										2	5	-3
矢祭町			1	2	1			1						5	2	3
塙町					1							1		2	3	-1
鮫川村			1				1							2	4	-2
合計		2	10	13	5	11	4	4	5	1	3	6	5	69	61	8

市町村別火災原因状況

平成29年1月1日～12月31日

原因別	市町村別	白河市	西郷村	泉崎村	中島村	矢吹町	棚倉町	矢祭町	塙町	鮫川村	合計	割合
たばこ		2				1		1			4	5.8%
こんろ		3		1		1					5	7.2%
かまど												
風呂かまど												
炉												
焼却炉			1								1	1.4%
ストーブ		1				1					2	2.9%
こたつ								1			1	1.4%
ボイラー							1				1	1.4%
煙突・煙道		1									1	1.4%
排気管		1	1		1					1	4	5.8%
電気機器		2		2							4	5.8%
電灯電話等の配線						1		1	1		3	4.3%
内燃機関												
配線器具												
火あそび		1					1				2	2.9%
マッチ/ライター												
たき火		7	2	1		4			1		15	21.7%
火入れ		1			1						2	2.9%
灯火												
衝突の火花					1	1					2	2.9%
取灰									1		1	1.4%
放火/放火の疑い		1	1								2	2.9%
その他		1	2			1		1			5	7.2%
不明調査中		9	2			2		1			14	20.3%
合計		30	9	4	3	12	2	5	2	2	69	100.0%

気象別出火件数状況(湿度)

平成29年1月1日～12月31日

湿度 月	40%以下	50%以下	60%以下	70%以下	80%以下	90%以下	90%越える	計
1月			1	1				2
2月		1	6		2		1	10
3月		1	5	1	3	2	1	13
4月	1		2			1	1	5
5月	4	1	1	3			2	11
6月					2		2	4
7月			1		1	1	1	4
8月						2	3	5
9月			1					1
10月				1			2	3
11月		1	2	1	1	1		6
12月					1	2	2	5
合計	5	4	19	7	10	9	15	69

気象別出火件数状況(風速)

平成29年1月1日～12月31日

風速 月	1m以下	2m以下	3m以下	4m以下	5m以下	6m以下	7m以下	8m以下	9m以下	10m以下	11m以下	12m以下	13m以下	14m越	計
1月			1			1									2
2月		1		3	1	2		1	1	1					10
3月	3	4	1		1	1		2	1						13
4月			1			1	2	1							5
5月	1	2	1	1	1		1		1	1		1	1		11
6月		1	1	1	1										4
7月	1			1		2									4
8月	1		2		1	1									5
9月				1											1
10月		1	1	1											3
11月	1	2				2							1		6
12月	2		2			1									5
合計	9	11	10	8	5	11	3	4	3	2	0	1	2	0	69

覚知別火災発生状況

平成29年1月1日～12月31日

覚知別	件数	割合
火災報知専用電話(加入)	1	1.45%
火災報知専用電話(携帯)	26	37.68%
加入電話(加入)	22	31.88%
加入電話(携帯)		0.00%
警察電話	3	4.35%
駆け付け通報	7	10.14%
事後聞知		0.00%
その他	10	14.49%
合計	69	100%

曜日別火災発生状況

平成29年1月1日～12月31日

曜日 月別	日	月	火	水	木	金	土	不明	計
1月						1	1		2
2月	3	3	1		1	1	1		10
3月	5	3		1	1		3		13
4月	1	2					2		5
5月	1	3	2	1	1	3			11
6月				1	2	1			4
7月	1			1		2			4
8月		1		2	1		1		5
9月							1		1
10月					1	1	1		3
11月		1	2		2		1		6
12月	1		1		2		1		5
合計	12	13	6	6	11	9	12	0	69

過去6年間の火災発生状況

別		平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
火災発生件数	建物火災	39	32	30	23	29	29
	林野火災	4	18	6	9	7	10
	車両火災	11	10	8	6	11	12
	その他の火災	30	31	25	24	14	18
	合計	84	108	69	62	61	69
焼損棟数	全焼	23	17	34	15	22	15
	半焼	1		5	2	2	2
	部分焼	10	18	22	5	9	10
	ぼや	19	14	7	16	16	14
	合計	53	49	68	38	49	41
焼損面積	建物面積 m ²	1,870	2,527	4,908	1,942	14,331	1,436
	林野面積 a	264	492	448	157	37	233
罹災世帯数	全損	11	9	13	6	5	11
	半損			2			3
	小損	18	26	13	9	9	13
	合計	29	35	28	15	14	27
	罹災人員	103	77	90	37	35	43
損害見積額(千円)	建物火災	100,763	68,626	188,603	56,056	426,059	165,188
	林野火災	3,594	4,354	136	66	86	3,613
	車両火災	6,733	2,049	2,492	1,955	1,603	3,674
	その他の火災		72	412	425	509	38
	合計	111,090	75,101	191,643	58,502	428,257	172,513
死傷者数	死者	3	1	3			4
	負傷者	12	9	6	10	7	10
1日平均損害額(千円)		304	206	525	160	1,173	473
1件当たりの建物平均損害額(千円)		2,584	2,145	6,287	2,437	14,691	5,696
1日当たりの建物平均損害額(千円)		276	188	517	154	1,167	453

消防水利の状況

平成30年3月31日現在

区分	消火栓			防火水槽						計
	公設	私設	合計	公設防火水槽(t)			私設防火水槽(t)			
				20~40	40以上	小計	20~40	40以上	小計	
白河市	1,532	30	1,562	13	152	165	4	7	11	176
西郷村	351	1	352		32	32				32
泉崎村	210		210		5	5				5
中島村	226		226		72	72				72
矢吹町	359	1	360	68	71	139		3	3	142
棚倉町	325	1	326	9	59	68		3	3	71
矢祭町	293		293	1	62	63				63
塙町	254		254	32	48	80	2		2	82
鮫川村	114		114	11	76	87		1	1	88
合計	3,664	33	3,697	134	577	711	6	14	20	731

時間別火災発生状況

平成29年1月1日～12月31日

時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	計
件数	1	1		1	3	1	3	3	1	4	5	9	7	9	3	3	2	5	2	2	1	1	2	69

署・分署別救急出動状況

平成29年1月1日～12月31日

所属別	区分	合計	事故種別													
			火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
													転院搬送	医師搬送	資器材輸送	その他
白河消防署	出動件数	1,974	18	1	1	188	14	18	244	5	28	1,339	86			32
	不搬送	284	16		1	26			23	1	13	172				32
	搬送人員	1,712	2	1		181	14	18	222	4	15	1,169	86			
白河消防署 西郷分署	出動件数	487	1	1	1	63	3	2	65	3	8	331	4			5
	不搬送	50	1			4			6	3	6	25				5
	搬送人員	444		1	1	66	3	2	59		2	306	4			
白河消防署 東分署	出動件数	325	10			23	9	1	46	3	5	215	10			3
	不搬送	46	10			5			4		2	22				3
	搬送人員	281				19	10	1	42	3	3	193	10			
白河消防署 表郷分署	出動件数	372	5		1	50	2	2	44		4	256	5			3
	不搬送	36	5		1	5			3			20				2
	搬送人員	341				50	2	2	41		4	236	5			1
白河消防署 大信分署	出動件数	257	3			21	2		12	1		133	81			4
	不搬送	21	3			2			1			11				4
	搬送人員	241				22	2		11	1		123	82			
棚倉消防署	出動件数	505	3		1	42	8	7	72	2	10	335	22			3
	不搬送	51	3			8			6		6	25				3
	搬送人員	459			1	39	8	7	66	2	4	310	22			
棚倉消防署 塙分署	出動件数	360	3			31	3	2	39	1	6	207	68			
	不搬送	32	2			2					2	26				
	搬送人員	330	1			31	3	2	39	1	4	181	68			
棚倉消防署 矢祭分署	出動件数	267	1			15		1	34	1	2	207	3	1		2
	不搬送	25				1			1		1	19		1		2
	搬送人員	246	1			18		1	33	1	1	188	3			
棚倉消防署 鮫川分署	出動件数	136	2			10	2	1	23		1	95	2			
	不搬送	14	2			1						11				
	搬送人員	123				9	2	1	23		1	85	2			
矢吹消防署	出動件数	669	6			72	10	4	86	1	7	426	55			2
	不搬送	49	5			6			8			29				1
	搬送人員	629	1			72	10	4	80	1	7	397	55			2
矢吹消防署 泉崎中島分署	出動件数	437	8			39	7	6	46	1	6	302	18			4
	不搬送	50	4			3			4		5	30				4
	搬送人員	394	4			43	7	6	42	1	1	272	18			
合計	出動件数	5,789	60	2	4	554	60	44	711	18	77	3,846	354	1		58
	不搬送	658	51		2	63			56	4	35	390		1		56
	搬送人員	5,200	9	2	2	550	61	44	658	14	42	3,460	355			3

月別救急出動状況

平成29年1月1日～平成29年12月31日

種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火災	1	10	10	4	6	5	2	4	2	3	7	6	60
自然災害			2										2
水難				1				1		2			4
交通事故	26	27	40	50	52	69	48	47	56	44	46	49	554
労働災害	5	5	7	5	7	4	6	6	7	2	2	4	60
運動競技		3	3	4	4	2	5	4	6	7	4	2	44
一般負傷	53	56	64	54	70	51	62	66	56	59	51	69	711
加害	2	3	3		3		1	2	2		1	1	18
自損行為	5	8	8	4	3	9	13	6	7	2	4	8	77
急病	350	294	323	261	315	286	368	348	286	352	331	332	3,846
その他	22	29	37	28	22	50	35	47	38	26	40	39	413
合計	464	435	497	411	482	476	540	531	460	497	486	510	5,789

市町村別救急出動状況比較

平成29年1月1日～平成29年12月31日

区分	出動件数	搬送人員	出動件数内訳										
			火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
白河市	1,989	1,736	14		1	181	18	17	245	6	27	1,284	196
白河市表郷	248	222	6			27	1	1	29		3	178	3
白河市大信	163	147	3			12	1	1	12	1		133	
白河市東	195	165			1	11	6	2	34	1	4	135	1
西郷村	755	685	9		1	97	2	5	88	3	10	519	21
泉崎村	267	251	4			29	4	4	32		2	178	14
中島村	160	141	1			9	4		15	3	2	114	12
矢吹町	695	651	8			70	11	3	90		10	438	65
棚倉町	535	497	3		1	56	9	7	72	3	9	353	22
矢祭町	252	230	6			19		1	29	1	2	190	4
塙町	381	340	4			25	2	2	42		7	225	73
鮫川村	133	120	2			10	2	1	23		1	93	1
その他	16	15				8			1			5	
合計	5,789	5,200	60	0	4	554	60	44	712	18	77	3,845	412
前年同期	5,810	5,333	48	0	6	564	64	38	739	20	68	3,856	405
前年との比較	-21	-133	12	0	-2	-10	-4	6	-27	-2	9	-11	7

事故種別・搬送人員の傷病程度調べ

平成29年1月1日～平成29年12月31日

事故種別 程度別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
死亡			1	7			14		9	137	2	170
重症	1	2	1	33	9		40		7	228	92	413
中等症	3			61	19	6	238	4	16	1,226	232	1,805
軽症	5			448	33	38	366	10	10	1,867	32	2,809
その他				1						2		3
合計	9	2	2	550	61	44	658	14	42	3,460	358	5,200

収容所要時間調べ

平成29年1月1日～平成29年12月31日

事故種別 時間別	覚知から医療機関へ収容するのに要した時間別搬送人員						合計
	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上	
急病		5	268	2,483	686	19	3,461
交通事故			28	376	141	5	550
一般負傷		1	38	470	143	6	658
その他	1	20	58	241	199	12	531
合計	1	26	392	3,570	1,169	42	5,200

※不搬送等 500件

曜日別救急出動件数調べ

平成29年1月1日～平成29年12月31日

事故種別 曜日別	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
月	10	2	2	75	10	4	107	4	18	575	70	877
火	6			82	11	3	113	1	10	521	59	806
水	6			78	12	5	100	3	10	539	53	806
木	7		1	60	6		89		7	503	69	742
金	4			106	9	8	106	5	17	562	73	890
土	13			67	9	9	101	3	7	570	56	835
日	14		1	86	3	15	95	2	8	576	33	833
合計	60	2	4	554	60	44	711	18	77	3,846	413	5,789

救急隊が行った応急処置

平成29年1月1日～平成29年12月31日

事故種別	応急処置	応急処置対象人員	止血	固定	人工呼吸	胸骨圧迫	心肺蘇生	心動	酸素吸入	気道確保	保温	被覆	在宅療	ショックパンプによる血圧保持	除細動	静脈路確保	その他の応急処置	血圧測定	聴診器による心呼吸音聴取	血中酸素飽和度の測定	心電図	気管挿管	薬剤投与	合計	
	傷病程度	人員	血	定	吸	迫	動	動	入	保	温	覆	法	持	動	保	置	測	取	定	管	挿	投	計	
急病	死亡	136		1		51	5	75	4	13	63	42		3	21	27	4	4	8	15	117		13	457	
	重症	223	2	1	1	13		7		134	12	141		1	11	9	10	154	48	191	146	1	5	887	
	中等症	1,204	5	4	1	1				472		749	5	8		7	52	1,035	327	1,142	862		5	4,675	
	軽症	1,829	27	11						203		967	4	6				77	1,612	305	1,776	1,210			6,198
	その他	2								1									1		2				4
	計	3,394	34	17	2	65	5	82	4	823	75	1,899	9	18	32	43	143	2,806	688	3,126	2,335	1	23	12,221	
交通事故	死亡	7	3	5		4		3				2	2									5		24	
	重症	33	17	30						24		25	14			1	5	17	11	22	13			179	
	中等症	59	12	35						15		37	10			1	4	49	20	54	38			275	
	軽症	431	43	188						3		160	40				8	391	92	402	183			1,510	
	その他	1																1	1	1	1			4	
	計	531	75	258		4		3		42		224	66			2	17	458	124	479	240				1,992
一般負傷	死亡	14				6		8	4	1	9	4			1	6		1	1	1	11	1	2	52	
	重症	39	2	9		2		1		9	3	26	1					30	10	32	25	1		151	
	中等症	232	27	41						20		125	14				15	26	34	224	125			651	
	軽症	361	91	22		1	1			15		174	48				15	321	51	343	191			1,272	
	その他																								
	計	646	120	72		9	1	9	4	45	12	329	63		1	6	30	378	96	600	352	2	2	2,126	
その他	死亡	12				3	1	8	1	2	6	3			1	4				2	10	1	3	43	
	重症	110	7	11		1	1	4		60	3	71	6	2		1	8	92	11	101	83		1	462	
	中等症	277	15	18						103		160	13			1	17	248	37	264	186			1,062	
	軽症	125	30	13						12		52	16				20	115	10	122	57			447	
	その他																								
	計	524	52	42		4	2	12	1	177	9	286	35	2	1	6	45	455	58	489	336	1	4	2,014	
合計	死亡	169	3	6		64	6	94	9	16	78	51	2	3	23	37	4	5	9	18	143	2	18	576	
	重症	405	28	51	1	16	1	12		227	18	263	21	3	11	11	23	293	80	346	267	2	6	1,679	
	中等症	1,772	59	98	1	1				610		1,071	42	8		9	88	1,358	418	1,684	1,211		5	6,663	
	軽症	2,746	191	234		1	1			233		1,353	108	6			120	2,439	458	2,643	1,641			9,427	
	その他	3								1								2	1	3	1			8	
	計	5,095	281	389	2	82	8	106	9	1,087	96	2,738	173	20	34	57	235	4,097	966	4,694	3,263	4	29	18,353	

事故種別・医療機関別・搬送人員調べ

平成29年1月1日～平成29年12月31日

告示の別等	事故種別等 開設者別	急病		交通		一般負傷		その他		計		
		内管外	内管外	内管外	内管外	内管外	内管外	内管外	内管外			
救急告示 医療機関	国立							4	4	4	4	
	公立	44	42	22	22	15	15	40	40	121	119	
	公的	2,306	9	353		471	1	299	4	3,429	14	
	私的	病院	1,014	244	162	40	153	33	170	132	1,499	449
		診療所										
計	3,364	295	537	62	639	49	513	180	5,053	586		
その他の 医療機関	国立											
	公立	16				2		3		21		
	公的											
	私的	病院	56	48	9	9	10	10	11	10	86	77
		診療所	26		2		7		4	2	39	2
計	98		11	9	19	10	18	12	146	31		
計	国立							4	4	4	4	
	公立	60	42	22	22	17	15	43	40	142	119	
	公的	2,306	9	353		471	1	299	4	3,429	14	
	私的	病院	1,070	292	171	49	163	43	181	142	1,585	526
		診療所	26		2		7		4	2	39	2
計	3,462	343	548	71	658	59	531	192	5,199	665		
その他の場所	接骨院等											
	その他							1	1	1	1	
	計							1	1	1	1	
合計	3,462	343	548	71	658	532	193	5,200	607			

過去10年間の救急推移状況及び内訳

項目 年別	出場件数	搬送人員	事故種別 (出場件数)													
			火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	資器材輸送	その他
平成20年	4,980	4,710	12			583	59	38	603	25	82	3,094	440		2	42
平成21年	5,036	4,670	11		1	570	54	30	587	25	78	3,251	388	5	1	35
平成22年	5,305	4,902	11	1	2	600	60	41	651	19	85	3,402	393			40
平成23年	5,862	5,348	7	17		556	73	26	725	24	87	3,880	431			36
平成24年	5,955	5,486	8		3	620	62	46	722	22	71	3,987	377		1	36
平成25年	5,660	5,069	68		4	560	72	51	722	21	82	3,667	354			59
平成26年	6,015	5,385	46	1	4	670	81	46	740	20	64	3,848	437	1		57
平成27年	5,646	5,147	34		7	612	68	42	726	25	52	3,670	355	1	2	52
平成28年	5,810	5,333	48		6	564	64	38	739	20	68	3,856	345	2		60
平成29年	5,789	5,200	60	2	4	554	60	44	712	18	77	3,845	354	1		58
合計	56,058	51,250	305	21	31	5,889	653	402	6,927	219	746	36,500	3,874	10	6	475

救助事故種別活動推移状況

年 別 事故種別	出動件数					活動件数					救助人員				
	25年	26年	27年	28年	29年	25年	26年	27年	28年	29年	25年	26年	27年	28年	29年
火 災		2			2		2			2		2			1
交 通 事 故	75	71	54	41	59	16	21	23	13	17	19	23	26	12	17
水 難 事 故	5	9	7	12	6	2	6	4	8	3	2	6	4	7	3
風水害等自然災害															
機械による事故	3	5	1	3	3		1	1		1		1	1		1
建物等による事故	4	5	3		1		3	3				3	3		
ガス及び酸欠事故	1														
破 裂 事 故															
そ の 他 の 事 故	34	23	23	19	8	18	12	7	12	6	18	12	5	11	5
合 計	122	115	88	75	79	36	45	38	33	29	39	47	39	30	27

月別救助活動件数

月別 区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
	出動件数	11	5	7	6	5	6	11	4	10	5	4	
活動件数	5	1	3	3	3	2	2	0	5	1	2	2	29
救助人員	3	1	1	3	3	2	4	0	6	2	2	2	29

主な救助活動のための機械器具(救助隊保有数)

種 別	三連はしご	救命索発射銃	油圧スプレッター	可搬ウインチ	マット型空気ジャッキ	大型油圧切断機	エンジンカッター	チェーンソー	ガス溶断機	大型油圧切断機	万能斧	ハンマードリル
数	3	1	4	4	3	4	3	3	1	4	5	1
種 別	可燃性ガス測定器	有毒ガス測定器	酸素濃度測定器	放射線測定器	空気呼吸器	防護服	耐熱服	化学防護服(陽圧除く)	救命胴衣	救命ボート	画像探査機	投光器
数	3	1	3	1	14	11	8	11	6	1	1	3

予 防

防火対象物所属別現況

平成30年3月31日現在

防火対象物		所属	白河消防署	西郷分署	東分署	表郷分署	大信分署	棚倉消防署	埴分署	鮫川分署	矢祭分署	矢吹消防署	泉崎中島分署	計
1	イ	劇場・映画館等	1											1
	ロ	公会堂・集会場	17	4	1	2	2	5	3	2	3	7	1	47
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等	4					1				1		6
	ロ	遊技場・ダンスホール	7	5				4	1			4		21
	ハ	性風俗関連												
	ニ	カラオケボックス 個室ビデオ店等	1	1								1		3
3	イ	待合・料理店等	1					1			2			4
	ロ	飲食店	79	22	3	1		15	4		5	13	2	144
4		百貨店・マーケット・店舗等	120	26	6	6	2	42	10	3	8	32	19	274
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	18	28	1	14	4	14	14	4	4	7	8	116
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	678	236	22	10	9	88	36		13	127	44	1,263
6	イ	病院・診療所・助産所	42	2	1	2	2	7	7		3	20	2	88
	ロ	老人福祉施設・児童福祉施設等	10	29	1	1	1	5	4	3	3	10	2	69
	ハ	老人デイサービスセンター 老人福祉センター・保育所	41	17	1	6	2	12	6	4	3	17	5	114
	ニ	幼稚園・特別支援学校	10	6	2	1	2	3	3			5	2	34
7		小学校・中学校 高等学校・大学等	57	14	5	5	7	35	17	8	9	41	14	212
8		図書館・博物館等	7					3		2	1	2	1	17
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等	1											1
	ロ	イ以外の公衆浴場		2						1		1	1	5
10		車両の停車場等	2	1										3
11		神社・寺院・教会等	23		3	2	2	16	3	1	5	5	7	67
12	イ	工場・作業場	352	153	57	49	43	110	79	16	43	165	176	1,243
	ロ	テレビ・映画スタジオ												
13	イ	自動車車庫・駐車場	13	23	1		1	10	7		3	10	3	71
	ロ	飛行機 回転翼航空機の格納庫												
14		倉庫	219	117	32	36	32	84	71	25	30	133	107	886
15		前各項に該当しない事業所	350	222	46	48	41	97	87	50	51	171	125	1,288
16	イ	特定防火対象物を含む複合 防火対象物	288	44	11	6	6	54	40	9	15	59	21	553
	ロ	上記以外の複合防火対象物	138	26	7	10	4	39	23	4	7	33	10	301
17		重要文化財等							2					2
合 計			2,479	978	200	199	163	642	419	131	208	864	550	6,833

防火対象物等の査察(立入検査)所属別現況

平成30年3月31日現在

防火対象物		所属											計	
		白河消防署	西郷分署	東分署	表郷分署	大信分署	棚倉消防署	塙分署	鮫川分署	矢祭分署	矢吹消防署	泉崎中島分署		
1	イ	劇場・映画館等	1											1
	ロ	公会堂・集会場	10	1	1	2	3	3	3	2	4	3		32
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等												
	ロ	遊技場・ダンスホール	7	2				2	1		2		14	
	ハ	性風俗関連												
	ニ	カラオケボックス個室ビデオ店等												
3	イ	待合・料理店等						1			2		3	
	ロ	飲食店	38	2	4			9	3	4	1	1	62	
4		百貨店・マーケット・店舗等	55	6	6	5	3	33	8	3	5	14	6	144
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	5	7		1	5	8	8	5	2	1	12	54
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	8	5	18		9		2		10			52
6	イ	病院・診療所・助産所	29		1	1	2	6	3		3	2		47
	ロ	老人福祉施設・児童福祉施設等	8	19	3	1	2	3	4	4	3	7	1	55
	ハ	老人デイサービスセンター 老人福祉センター・保育所	22	11	1	7	4	8	6	5	3	9	3	79
	ニ	幼稚園・特別支援学校	9	4		1	2	2	3			5	2	28
7		小学校・中学校・高等学校・大学等	26	19	4	5	6	37	18	8	4	13	6	146
8		図書館・博物館等	1				3		2	1	1	2		10
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等												
	ロ	イ以外の公衆浴場								1		1		2
10		車両の停車場等	1											1
11		神社・寺院・教会等	13				1	5	3	1	5			28
12	イ	工場・作業場	32	10	25	27	42	20	21	17	26	6	9	235
	ロ	テレビ・映画スタジオ												
13	イ	自動車車庫・駐車場					1	1			3	5	1	11
	ロ	飛行機・回転翼航空機の格納庫												
14		倉庫	12	8	17	23	33	18	23	25	11	31	20	221
15		前各項に該当しない事業所	38	10	11	16	20	26	27	45	22	58	28	301
16	イ	特定防火対象物を含む 複合防火対象物	16	5	8		4	17	7	12	10	10	2	91
	ロ	上記以外の複合防火対象物	1		2	3	3	6	2	5	2	1		25
17		重要文化財等							2					2
合 計			332	109	101	92	143	205	146	134	120	171	91	1,644

消防用設備等点検結果報告状況

防火対象物	所属種別	白河消防署管内		棚倉消防署管内		矢吹消防署管内		合 計	
		点検を要する対象物数	報告済対象物数	点検を要する対象物数	報告済対象物数	点検を要する対象物数	報告済対象物数	点検を要する対象物数	報告済対象物数
1	イ	1	1					1	1
	ロ	25	23	13	13	8	6	46	42
2	イ	3		1		1	1	5	1
	ロ	12	9	5	5	5	5	22	19
	ハ								
	ニ	2	1			1	1	3	2
3	イ	1		3	3			4	3
	ロ	108	56	24	20	19	9	151	85
4		159	97	63	45	50	24	272	166
5	イ	63	45	34	26	17	26	114	97
	ロ	959	213	137	81	160	31	1,256	325
6	イ	49	46	16	15	20	19	85	80
	ロ	37	23	16	16	13	10	66	49
	ハ	68	46	23	22	33	20	124	88
	ニ	20	17	5	5	6	6	31	28
7		90	65	62	52	53	38	205	155
8		9	8	3	3	3	3	15	14
9	イ	1	1					1	1
	ロ	2	2	1	1	2	2	5	5
10		3	2					3	2
11		24	18	19	13	10		53	31
12	イ	640	341	247	173	335	153	1,222	667
	ロ								
13	イ	37	11	22	10	15	6	74	27
	ロ								
14		432	162	208	147	253	116	893	425
15		562	257	223	148	211	72	996	477
16	イ	351	87	93	34	58	23	502	144
	ロ	269	31	57	24	29	6	355	61
17				3	2			3	2
合計		3,927	1,562	1,278	858	1,302	577	6,507	2,997

※1. 点検を要する対象物は、平成30年3月31日現在

2. 報告済対象物の提出期間

○特定防火対象物

平成29年4月1日～平成30年3月31日

○非特定防火対象物

平成27年4月1日～平成30年3月31日

防火管理者選任等届出状況

平成30年3月31日現在

項別	所属 種別	白河消防署			棚倉消防署			矢吹消防署			合計			
		法	該	防	法	該	防	法	該	防	法	該	防	
		八	当	火	八	当	火	八	当	火	八	当	火	
		条	数	管	条	数	理	条	数	者	条	数	者	
		数	者	出	数	者	出	数	者	出	数	者	出	
		画	計	計	画	計	計	画	計	計	画	計	計	
		数	画	画	数	画	画	数	画	画	数	画	画	
1	イ	劇場・映画館等	1	1	1						1	1	1	
	ロ	公会堂・集会場	24	24	24	12	12	12	7	7	7	43	43	43
2	イ	キャバレー・ ナイトクラブ等	2	1	1				1	1	1	3	2	2
	ロ	遊技場・ダンスホール	11	11	11	5	5	5	5	5	5	21	21	21
	ハ	性風俗関連												
	ニ	カラオケボックス 個室ビデオ店等	2						1	1	1	3	1	1
3	イ	待合・料理店等	1	1	1	2	2	2				3	3	3
	ロ	飲食店	109	107	107	13	12	12	16	15	15	138	134	134
4		百貨店・マーケット ・店舗等	137	133	131	51	49	49	36	35	35	224	217	215
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	41	40	40	17	17	17	6	6	6	64	63	63
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	141	140	140	5	5	5	7	7	7	153	152	152
6	イ	病院・診療所・助産所	22	22	22	5	5	5	3	3	3	30	30	30
	ロ	老人福祉施設・児童福祉施設等	30	30	30	14	14	14	10	10	10	54	54	54
	ハ	老人デイサービスセンター 老人福祉センター・保育所	40	40	40	11	11	11	10	10	10	61	61	61
	ニ	幼稚園・特別支援学校	15	15	15	5	5	5	6	6	6	26	26	26
7		小学校・中学校・ 高等学校・大学等	37	37	37	15	15	15	13	13	13	65	65	65
8		図書館・博物館等	7	6	6	2	2	2	3	3	3	12	11	11
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等	1	1	1							1	1	1
	ロ	イ以外の公衆浴場	2	2	2	1	1	1				3	3	3
10		車両の停車場等	1	1	1							1	1	1
11		神社・寺院・教会等	21	21	21	6	5	5	1	1	1	28	27	27
12	イ	工場・作業場	68	68	68	16	16	15	37	37	37	121	121	120
	ロ	テレビ・映画スタジオ												
13	イ	自動車車庫・駐車場												
	ロ	飛行機・回転翼航空機 の格納庫												
14		倉庫				2	2	2				2	2	2
15		前各項に該当しない事業所	141	136	136	42	42	42	35	33	33	218	211	211
16	イ	特定防火対象物を含む 複合防火対象物	116	113	112	40	39	39	26	26	26	182	178	177
	ロ	上記以外の複合防火対象物	18	18	18	8	8	8	1	1	1	27	27	27
17		重要文化財等												
合計			988	968	965	272	267	266	224	220	220	1,484	1,455	1,451

防火管理者講習会実施状況

区分	講習年月	修了証 取得者数
第40回まで		4,043
第41回	平成18年 9月	128
第42回	平成19年 9月	128
第43回	平成19年12月	114
第44回	平成20年 6月	120
第45回	平成20年12月	108
第46回	平成21年 6月	108
第47回	平成21年12月	96
第48回	平成22年 6月	102
第49回	平成22年12月	80
第50回	平成23年 8月	81
第51回	平成23年12月	83
第52回	平成24年 6月	69
第53回	平成24年12月	88
第54回	平成25年 6月	86
第55回	平成25年12月	85
第56回	平成26年 6月	86
第57回	平成26年12月	87
第58回	平成27年 6月	87
第59回	平成27年12月	82
第60回	平成28年 6月	80
第61回	平成28年12月	86
第62回	平成29年 6月	86
第63回	平成29年12月	81
合 計		6,194

女性・少年・幼年消防クラブの状況

平成30年5月1日現在

市町村	区分	女性防火クラブ		少年消防クラブ		幼年消防クラブ	
		組織数	人数	組織数	人数	組織数	人数
白 河 市		3	94	1	22	12	632
西 郷 村						5	274
泉 崎 村				2	194	1	174
中 島 村						1	124
矢 吹 町		1	800			1	17
棚 倉 町						6	528
矢 祭 町		2	14	1	20	1	166
塙 町		2	28	1	19	2	113
鮫 川 村				1	20	1	101
合 計		8	936	6	275	30	2,129

月別・工事種別建築同意処理状況

平成29年4月1日～平成30年3月31日

種別 月別	工 事 種 別							合 計
	新 築	増 築	改 築	増改築	用途変更	移 転	その他	
4月	17	2						19
5月	14	8					1	23
6月	20				1			21
7月	16	2			1			19
8月	16	1						17
9月	13	2					1	16
10月	16	1					1	18
11月	16	3			2			21
12月	17	2	1		1			21
1月	8	1						9
2月	15	2						17
3月	10	2					1	13
合 計	178	26	1		5		4	214

所属別・工事種別建築同意処理状況

平成29年4月1日～平成30年3月31日

種別 所属	工 事 種 別							合 計
	新 築	増 築	改 築	増改築	用途変更	移 転	その他	
白河消防署	50	11			2		2	65
〃 西郷分署	46	4			1		1	52
〃 東分署	5	1						6
〃 表郷分署	2	2						4
〃 大信分署	2	2					1	5
棚倉消防署	27				1			28
〃 塙分署	14	2	1					17
〃 鮫川分署								0
〃 矢祭分署	1	1			1			3
矢吹消防署	19	2						21
〃 泉崎中島分署	12	1						13
合 計	178	26	1		5		4	214

用途別・工事種別建築同意処理状況

平成29年4月1日～平成30年3月31日

防火対象物		工事種別		改 装	増 改 築	用 途 変 更	移 転	そ の 他	合 計
		新 築	増 築						
1	イ	劇場・映画館等							
	ロ	公会堂・集会場							
2	イ	キャバレー・団イトクラブ等							
	ロ	遊技場・ダンスホール	1						1
	ハ	性風俗関連							
	ニ	カラオケボックス、個室ビデオ店等							
3	イ	待合・料理店等							
	ロ	飲食店	3	1					4
4		百貨店・マーケット・店舗等	11						11
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所							
	ロ	寄宿舍・下宿・共同住宅	4						4
6	イ	病院・診療所・助産所							
	ロ	老人福祉施設・児童福祉施設等							
	ハ	老人デイサービスセンター・老人福祉センター・保育所	7	1			2		10
	ニ	幼稚園・特別支援学校	1						1
7		小学校・中学校・高等学校・大学等			1				1
8		図書館・博物館等							
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等							
	ロ	イ以外の公衆浴場							
10		車両の停車場等	2	1					3
11		神社・寺院・教会等							
12	イ	工場・作業場	6	5					11
	ロ	テレビ・映画スタジオ							
13	イ	自動車車庫・駐車場	4	1					5
	ロ	飛行機・回転翼航空機格納庫							
14		倉庫	22	4				2	28
15		前各項に該当しない事業所	34	6			1	1	42
16	イ	特定防火対象物を含む複合防火対象物	2	2			1		5
	ロ	上記以外の複合防火対象物	5	1			1		7
17		重要文化財等							
		専用住宅	54	2				1	57
		併用住宅							
		危険物施設							
		工作物	2						2
		その他	20	2					22
		合計	178	26	1		5	4	214

火災予防条例等に基づく届出状況

平成29年4月1日～平成30年3月31日

項目		所属	白	西	東	表	大	棚	埴	鮫	矢	矢	泉	合
		河	郷	分	郷	信	倉	分	川	祭	吹	崎	計	
		消	分	署	分	署	分	署	署	分	署	署	中	
		防	署	署	署	署	署	署	署	署	署	署	島	
		署											分	
													署	
施行令等	圧縮アセチレンガス													
	液化石油ガス	12	6	1	1	1	1	1			2	1		26
	毒劇物		1											1
	防火管理者選任	105	43	17	6	10	38	31	8	8	38	14		318
	防火管理者解任	82	34	15	5	9	32	29	8	8	34	13		269
	消防計画	147	76	24	16	16	47	38	12	12	46	27		461
	消防用設備等着工	39	15	6	2		21	9	5	5	9	4		115
消防用設備等設置	107	35	4	8	1	23	11	14	7	39	37		286	
火災予防	使用開始	49	20	3	4		8	9	4	5	24	10		136
	熱風炉													
	可燃性ガス発生炉													
	可燃性蒸気発生炉													
	炉・かまど	1	1				2				10			14
	厨房設備													
	温風暖房機													
	ボイラー設備	5	3	1			2				1	1		13
	給湯設備		1		1									2
	乾燥設備	5	1				1	1					1	9
	サウナ													
	ヒートポンプ		1								1			2
	火花を生じる設備													
放電加工機														
防	変電設備	8	6	2	3	1	5	1			6	5		37
	発電設備										2			2
	蓄電池設備	4	2		1	1		1				1		10
	ネオン管等設備													
条例	水素気球													
	まぎらわしい煙・行為	22	19	11	61	5	28	5	1		41	17		210
	煙火打上げ	94	20	8	15	7	30	7	20		27	12		240
	催物	1	4			8		1			2	3		19
	断減水	1		1				1			1	1		5
	道路工事	66	9	6	8	4	34	6	10		26	20		189
	指定洞道等													
	少量危険物	9	1	1	3	1	2		4		3	8		32
	指定可燃物	6				3	1					2		12
	合計	763	298	100	134	67	275	151	86	45	312	177		2,408

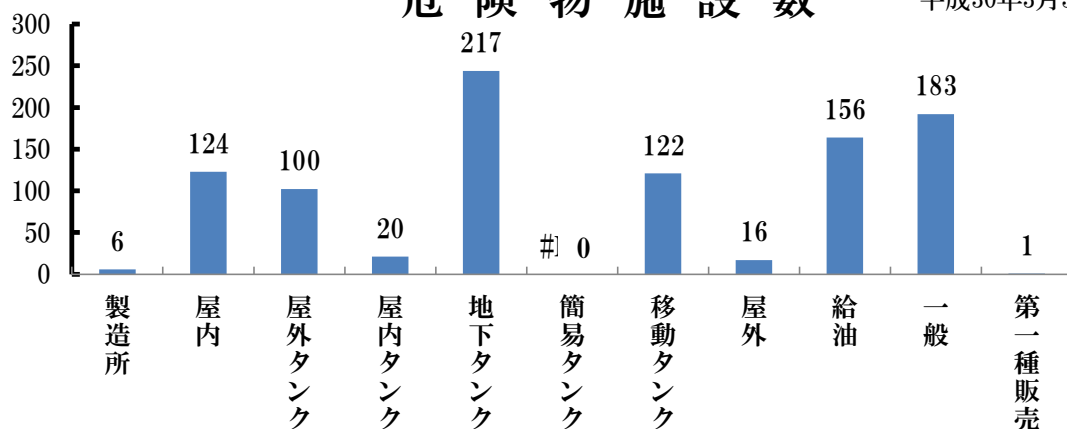
危険物製造所等現況

平成30年3月31日現在

製造所等 別署・分署別	製 造 所	屋 内	屋 外 タンク	屋 内 タンク	地 下 タンク	簡 易 タンク	移 動 タンク	屋 外	給 油	一 般	第 一 種 販 売	合 計
西郷分署	1	18	35	2	49		15	1	30	20		171
東分署		2	5	1	4		2	1	6	4		25
表郷分署		2			5		6		6	5		24
大信分署		5	2		10		2		3	6		28
棚倉消防署		3	2	2	24		21	5	24	15		96
塙分署	1	4	2	1	14		7	2	13	9		53
鮫川分署		1			2				4	1		8
矢祭分署		6		8	18		2		6	6		46
矢吹消防署	1	15	6		33		28	3	23	22	1	132
泉崎中島分署		11	18		15		10	2	10	34		100
合計	6	124	100	20	217		122	16	156	183	1	945
第1類		2										2
第2類		3								4		7
第3類		2	2							1		5
第4類	3	105	96	20	217		122	16	156	169	1	905
第5類		4								1		5
第6類			2									2
混在	3	8								8		19
合計	6	124	100	20	217	0	122	16	156	183	1	945

危険物施設数

平成30年3月31日現在



製造所等

数量別危険物製造所等現況

平成30年3月31日現在

製造所等 数量別	合 計	製 造 所	貯蔵所							取扱所				
			小 計	屋 内	屋 外 タンク	屋 内 タンク	地 下 タンク	簡 易 タンク	移 動 タンク	屋 外	小 計	給 油	一 般	第 一 種 販 売
5倍以下	440		343	64	28	15	123		107	6	97	15	81	1
5倍を超え10倍以下	170	3	107	27	19	3	46		4	8	60	12	48	
10倍を超え50倍以下	158	1	71	4	21	2	40		2	2	86	42	44	
50倍を超え100倍以下	63	1	28	4	9		7		8		34	29	5	
100倍を超える	1	1	0	25	23		1		1		63	58	5	
合計	945	6	599	124	100	20	217	0	122	16	340	156	183	1

容量別屋外貯蔵タンク現況

平成30年3月31日現在

屋外貯蔵タンク容量	タンク数	割合(%)
10Kℓ未満	22	22.00
10Kℓ以上 20Kℓ未満	29	29.00
20Kℓ以上 30Kℓ未満	19	19.00
30Kℓ以上 40Kℓ未満	15	15.00
40Kℓ以上 50Kℓ未満	4	4.00
50Kℓ以上のもの	11	11.00
合計	100	100.00

危険物製造所等の立入検査実施状況(延回数)

平成29年4月1日～平成30年3月31日

製造所等別 所属・施設数 ・査察回数	製 造 所	屋 内	屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク	簡 易 タ ン ク	移 動 タ ン ク	屋 外	給 油	一 般	第 一 種 販 売	合 計
白河消防署施設数	3	57	30	6	43	0	29	2	31	61	0	262
立入検査施設数		4	3	2	34		28	1	17	22		111
立入検査延回数		4	3	2	34		28	1	17	22		111
西郷分署施設数	1	18	35	2	49	0	15	1	30	20	0	171
立入検査施設数		9	32	1	32		10	1	18	15		118
立入検査延回数		9	32	1	32		10	1	18	15		118
東分署施設数	0	2	5	1	4	0	2	1	6	4	0	25
立入検査施設数		2	4	1	3		2	1	6	4		23
立入検査延回数		2	4	1	3		5	1	10	5		31
表郷分署施設数	0	2	0	0	5	0	6	0	6	5	0	24
立入検査施設数		1			5		4		6	5		21
立入検査延回数		1			5		4		7	5		22
大信分署施設数	0	5	2	0	10	0	2	0	3	6	0	28
立入検査施設数		5	2		8		1		2	4		22
立入検査延回数		5	2		8		1		2	4		22
棚倉消防署施設数	0	3	2	2	24	0	21	5	24	15	0	96
立入検査施設数		2	2	1	23		21	3	24	12		88
立入検査延回数		2	2	1	23		33	3	24	12		100
塙分署施設数	1	4	2	1	24	0	21	5	13	9	0	80
立入検査施設数	1	4	2	1	23		21	3	13	9		77
立入検査延回数	1	4	2	1	23		33	3	13	9		89
鮫川分署施設数		1	0	0	2	0	0	0	4	1	0	8
立入検査施設数		1			2				4	1		8
立入検査延回数		1			2				4	1		8
矢祭分署施設数	0	6	0	8	18	0	2	0	6	6	0	46
立入検査施設数		5		8	18		1		6	6		44
立入検査延回数		5		8	18		1		7	7		46
矢吹消防署施設数	1	15	6		33	0	28	3	23	22	1	132
立入検査施設数	1	12	5		25		25	2	18	15	1	104
立入検査延回数	1	12	5		25		25	2	18	15	1	104
泉崎中島分署施設数	0	11	18	0	15	0	10	2	10	34	0	100
立入検査施設数		9	13		10		9	1	9	10		61
立入検査延回数			13		10		9	1	9	10		52
管内施設合計	6	124	100	20	227	0	136	19	156	183	1	972
立入検査施設数合計	2	54	63	14	183	0	122	12	123	103	1	677
立入検査延回数合計	2	45	63	14	183	0	149	12	129	105	1	703

危険物製造所等の申請・届出処理件数状況

平成29年4月1日～平成30年3月31日

申請別 製造所等別	設置		変更		水 張 検 査	水 圧 検 査	仮 使 用	仮 貯 蔵	小 計	譲 渡 引 渡	保 安 監 督 者 選 任	保 安 監 督 者 解 任	種 類 数 量 等 変 更	廃 止 届 出	小 計	合 計
	許 可	完 成	許 可	完 成												
	製造所															
屋内貯蔵所	2	1	2	3				8		11	9	7	1	28	36	
屋外タンク貯蔵所			3	3	87		2	95	1	6	6		2	15	110	
屋内タンク貯蔵所					38			38		4	4			8	46	
地下タンク貯蔵所	1	1	9	7			2	20	8	7	7		3	25	45	
簡易タンク貯蔵所								0						0	0	
移動タンク貯蔵所	5	5	2	2				14	2			1	4	7	21	
屋外貯蔵所								0				1	1	2	2	
給油取扱所	2	2	26	25			10	65	2	17	16		6	41	106	
一般取扱所		1	18	19			15	53	3	18	17	1	3	42	95	
販売取扱所								0						0	0	
仮貯蔵・仮取扱							3	3						0	3	
合計	10	10	60	59	125	0	32	0	296	16	65	61	10	20	172	468

少量危険物等施設現況

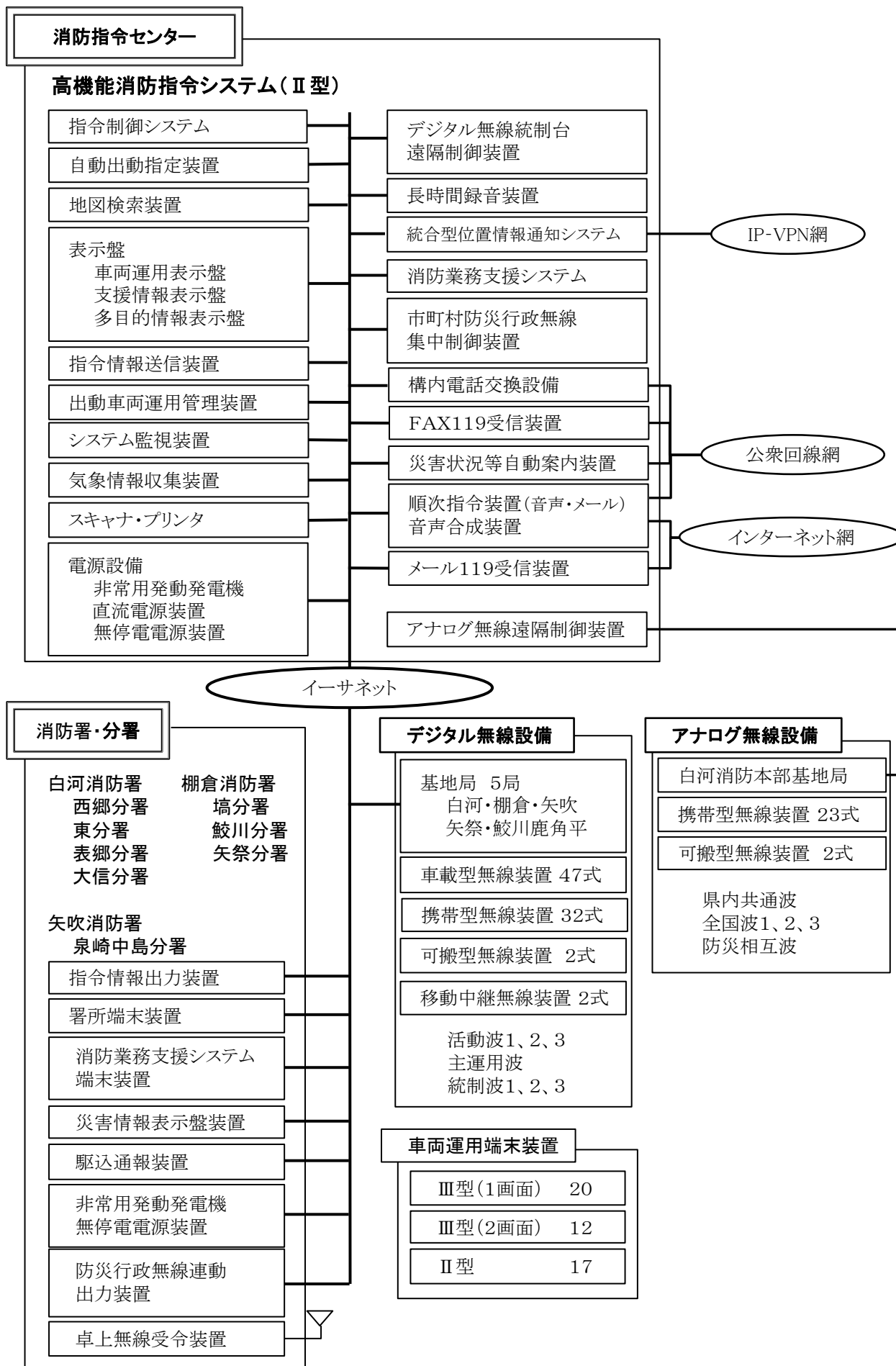
平成30年3月31日現在

区別 署分署別	合計	少量 危険 物	指定可燃物							届出を要する物質					
			可燃 性固 体類	石炭・ 木炭 類	可燃 性液 体類	合成 樹脂 類	再生 資源 燃料	その他	指定可 燃物に 類する 物品	圧縮 アセレ ン	無水 硫酸	液化 石油 ガス	生石灰	毒物	劇物
白河消防署	908	468 43	1			46		21		10		359		1	2
西郷分署	628	320 8				7	1	7	15	2		248		9	20
東分署	91	48 7				2		2	1	2		36			
表郷分署	65	49 3				4			0	1		10			1
大信分署	122	75 3	3		1	5		14				23			1
棚倉消防署	203	100 8				8	1	2				92			1
塙分署	127	76 15			1	6		18			1	25			
鮫川分署	49	40 4						3				6			
矢祭分署	124	88 11								1		30		1	4
矢吹消防署	399	216 23	4		4	19		12				142		2	
泉崎中島分署	334	183 15				73						75		2	1
合計	3,052	1,663 140	8	0	6	170	2	79	16	16	1	1,046	4	11	30

破線の下欄は、ミニローリーの数（内数）を示す。

指 令

高機能消防指令センターシステム系統図



災害通報取扱状況

平成29年1月1日～12月31日

受信区分	災害別				合計
	火災	救急	救助	その他	
報知専用電話 (携帯電話除く)	16	1,717	13	17	1,763
119番通報 (携帯電話から)	33	1,775	45	42	1,895
道路公団電話	2	5	0	1	8
一般加入電話	8	344	11	65	428
掛け込み通報	1	86	0	5	92
自己覚知	0	5	0	2	7
IP電話	13	1,485	4	8	1,510
その他	0	76	2	68	146
合計	73	5,493	75	208	5,849

119番専用電話着信状況

平成29年1月1日～12月31日

受信種別	覚知電話別				合計
	報知専用電話	携帯電話から	I P 電話	その他	
火災	15	29	13	0	57
救急	1,682	1,704	1,486	0	4,872
救助	12	42	4	0	58
その他の災害	11	25	8	0	44
訓練通報	451	57	285	0	793
いたづら	6	5	2	0	13
誤報	63	51	11	0	125
その他	428	633	204	0	1,265
回線テスト	375	25	13	0	413
合計	3,043	2,571	2,026	0	7,640

災害通報取扱件状況比較 過去5年

※平成25年4月1日指令センター運用開始以降
 ※各年とも1月1日～12月31日

概要		年				
		25年	26年	27年	28年	29年
全件数		4881件	6099件	5712件	5879件	5849件
内	1日あたり(件)	17.75	22.18	20.77	21.38	21.27
	内.携帯電話 119番通報	1121件	1545件	1595件	1727件	1895件
	携帯119 入電率	22.97%	25.33%	27.92%	29.38%	32.40%

119番専用電話着信件数比較 過去5年

※各年とも1月1日～12月31日

災害別		年				
		25年	26年	27年	28年	29年
全件数			6893	7508	7564	7640
内	火災	平成25年 4月1日 運用開始	45	42	49	57
	救急		4151	4542	4774	4872
	救助		61	61	46	58
	その他の害		55	51	57	44
	訓練通報		724	724	744	793
	いたずら		57	53	19	13
	誤報		130	134	128	125
	その他		1339	1546	1321	1265
	回線テスト		331	355	426	413

消防団関係

福島県消防協会白河支部関係

平成30年4月1日現在

支部名	支部長名	構成市町村名	定数	事務局
白河	邊見 友雄	白河市・西郷村・泉崎村・中島村・矢吹町	2,396	白河地方広域市町村圏消防本部内
東白川	木田 廣明	棚倉町・矢祭町・塙町・鮫川村	1,295	白河地方広域市町村圏棚倉消防署内

消 防 団 の 概 要

平成30年4月1日現在

区分 市町村名	団長名	分団数	条例定数	実 員			平均年齢	消防ポンプ自動車	小型動力付積載車	小型動力ポンプ
				総数(内女性)	()	内機能別団員				
白河市	邊見 友雄	15	1,294	1,221	(1)		34.3	27	82	
西郷村	矢吹 利夫	7	330	296	(7)		35.6	7	19	5
泉崎村	小林 成吉	6	241	239		(43)	38.2	9	6	
中島村	小室 正光	2	201	200			33.1	5	7	3
矢吹町	藤井 源喜	3	330	324		(9)	33.3	11	17	
棚倉町	原 孝一	6	355	329	(4)		31.9	6	26	2
矢祭町	檜山 利男	4	330	293			33.8	4	14	
塙町	木田 廣明	5	380	372		(4)	36.4	7	25	9
鮫川村	渡邊 浩佳	3	230	222			37.0	3	19	2
合 計		51	3,691	3,496			34.8	79	215	21
				※内女性11名						
				※内機能別団員56名						

消 防 団 員 の 年 報 酬 額 状 況

(単位：円)

平成30年4月1日現在

市町村名	階級								機能別消防団
	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員		
白河市	198,000	130,000	91,000	64,000	45,000	34,000	24,000		
西郷村	200,000	132,000	90,000	64,000	—	34,000	25,000		
泉崎村	176,800	111,000	56,500	44,200	39,000	27,700	19,000	5,000	
中島村	175,200	109,600	—	40,500	37,200	23,900	21,400		
矢吹町	192,000	131,000	90,100	63,200	49,400	33,300	24,000		
棚倉町	225,000	134,000	72,000	58,000	50,000	36,000	22,500		
矢祭町	226,000	127,000	71,200	52,300	52,300	32,200	23,200		
塙町	222,000	126,000	69,000	53,000	50,000	32,000	22,500		
鮫川村	204,000	119,000	70,000	52,000	50,000	34,000	22,500		
平均	202,111	124,400	76,225	54,578	46,613	31,900	22,678	5,000	

消 防 団 員 の 年 齢 状 況

平成29年4月1日現在

年齢別 市町村	20歳未満	20歳 ～ 22歳	23歳 ～ 24歳	25歳 ～ 29歳	30歳 ～ 34歳	35歳 ～ 39歳	40歳 ～ 44歳	45歳 ～ 49歳	50歳 ～ 54歳	55歳 ～ 59歳	60歳 ～ 64歳	65歳 ～ 69歳	合 計
	白河市	8	47	50	202	348	288	161	58	27	20	7	
西郷村	0	4	7	43	81	100	42	10	14	1	3		305
泉崎村	0	6	7	28	53	61	42	24	6	5	2	5	239
中島村	0	13	11	34	60	58	17	3	1	2	1		200
矢吹町	4	11	11	81	101	65	28	9	1	2	0		313
棚倉町	2	11	18	81	131	66	22	4	2	0	1		338
矢祭町	2	11	18	55	76	97	35	11	3	1			309
塙 町	0	12	9	64	83	93	61	36	10	3	0	1	372
鮫川村	2	12	5	28	41	57	38	24	11	3			221
合 計	18	127	136	616	974	885	446	179	75	37	14	14	3,521

消 防 団 員 の 勤 続 年 数 状 況

平成29年4月1日現在

勤続 年数別 市町村	5年未満	5年 ～ 9年	10年 ～ 14年	15年 ～ 19年	20年 ～ 24年	25年 ～ 29年	30年 ～ 34年	35年 ～ 39年	40年 ～ 44年	45年 ～ 49年	50年以上	合 計
	白河市	337	323	277	178	71	21	12	3	2		
西郷村	94	92	75	22	15	6	1					305
泉崎村	89	45	42	43	16	2	1	1				239
中島村	66	44	41	37	7	2	2		1			200
矢吹町	97	97	72	32	8	5	2					313
棚倉町	109	130	69	22	4	2	1	1				338
矢祭町	56	79	82	61	22	7	2					309
塙 町	77	72	100	81	29	8	4		1			372
鮫川村	50	36	59	34	35	4	3					221
合 計	975	918	817	510	207	57	28	5	4	0	0	3,521

白河地方広域市町村圏消防本部
消防年報(平成29年版)
平成30年刊行

編集・発行 白河地方広域市町村圏消防本部総務課

〒961-0975

福島県白河市立石山15番地1

電話 (0248)-22-2157

FAX (0248)-23-3999